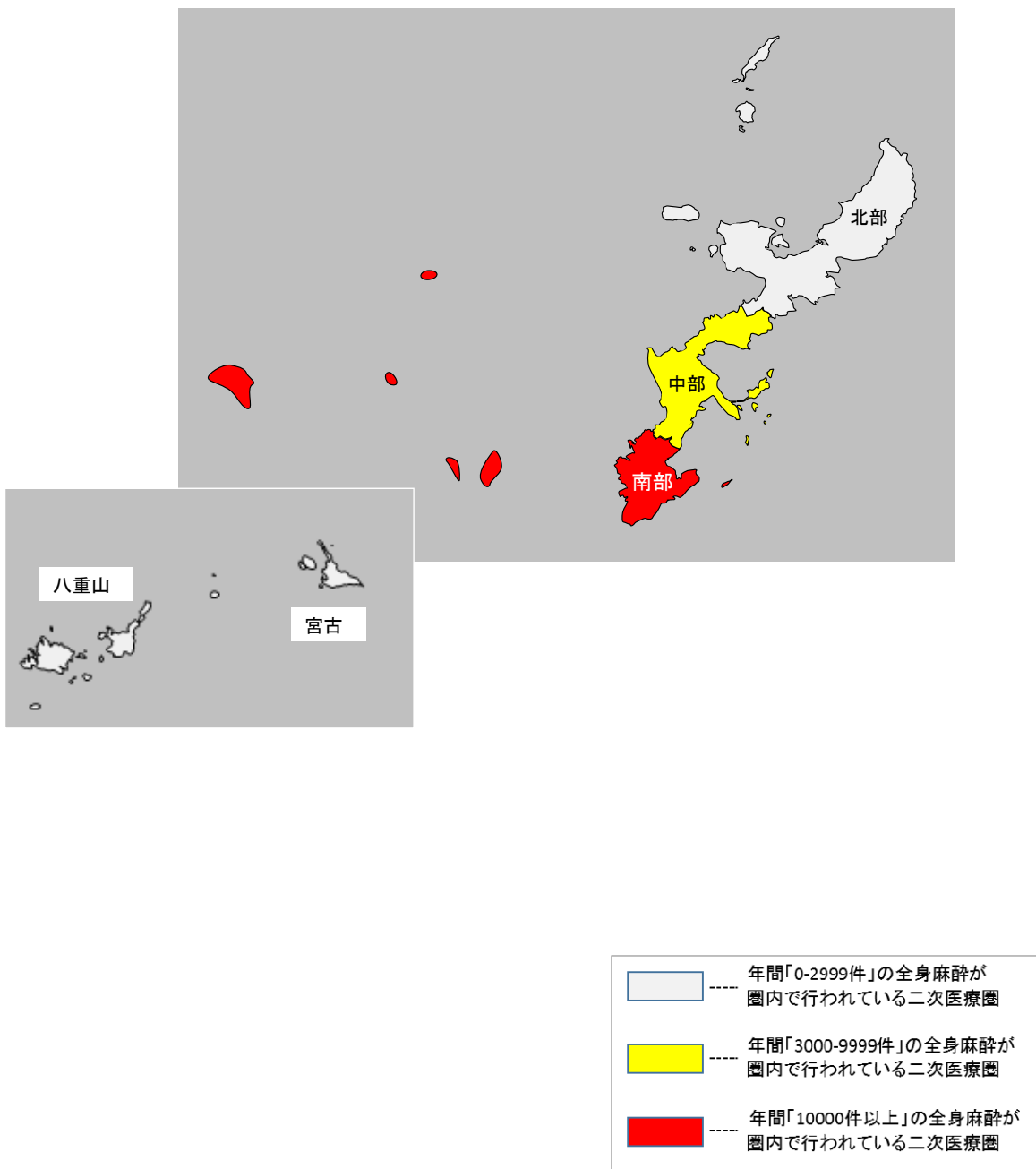


# 47. 沖縄県



目次

沖縄県 .....	47	-	3
1. 北部医療圏 .....	47	-	9
2. 中部医療圏 .....	47	-	15
3. 南部医療圏 .....	47	-	21
4. 宮古医療圏 .....	47	-	27
5. 八重山医療圏 .....	47	-	33

## 沖縄県

### < 医師数の推移 >

1996年から2016年にかけて、総人口は160,126人(13%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,395人(66%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は244人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は48%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

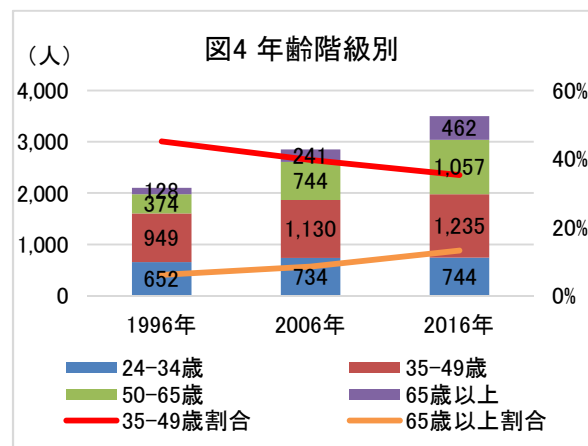
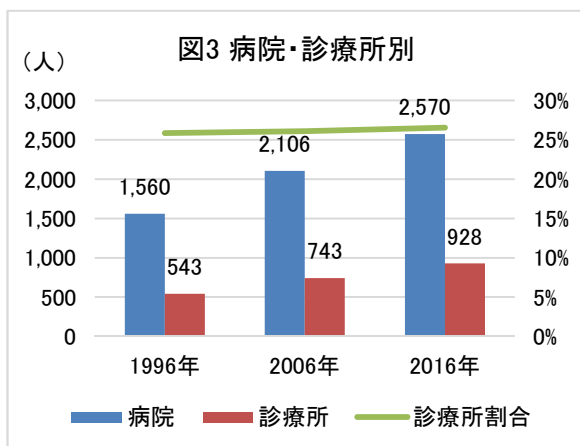
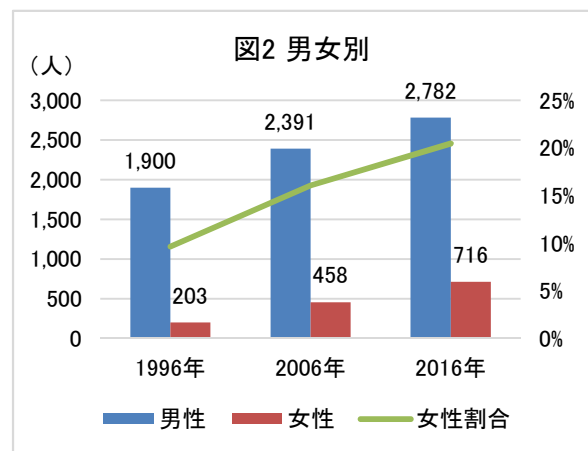
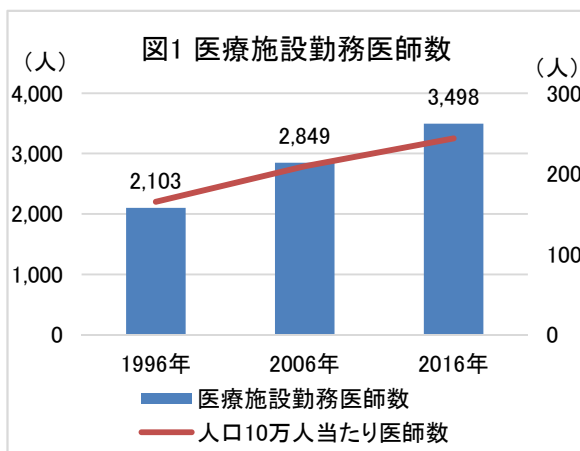
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて882人(46%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に513人(253%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,010人(65%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に385人(71%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は286人(30%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて334人(261%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年6%、2016年13%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 沖縄県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,273,440	1,361,594	1,433,566	160,126	13%	88,154	7%	71,972	5%	
総医師数	2,189	2,964	3,609	1,420	65%	775	35%	645	22%	
人口10万対	171.9	217.7	251.7	79.9	46%	45.8	27%	34.1	16%	
医療施設勤務医師数	2,103	2,849	3,498	1,395	66%	746	35%	649	23%	
人口10万対	165.1	209.2	244.0	78.9	48%	44.1	27%	34.8	17%	
男性医師数	1,900	2,391	2,782	882	46%	491	26%	391	16%	
人口10万対	149.2	175.6	194.1	44.9	30%	26.4	18%	18.5	11%	
女性医師数	203	458	716	513	253%	255	126%	258	56%	
人口10万対	15.9	33.6	49.9	34.0	213%	17.7	111%	16.3	48%	
病院勤務医師数	1,560	2,106	2,570	1,010	65%	546	35%	464	22%	
人口10万対	122.5	154.7	179.3	56.8	46%	32.2	26%	24.6	16%	
診療所勤務医師数	543	743	928	385	71%	200	37%	185	25%	
人口10万対	42.6	54.6	64.7	22.1	52%	11.9	28%	10.2	19%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.1	45.3	48.2	5.1	12%	2.2	5%	2.8	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	652	734	744	92	14%	82	13%	10	1%
	35-49歳	949	1,130	1,235	286	30%	181	19%	105	9%
	50-64歳	374	744	1,057	683	183%	370	99%	313	42%
	65歳以上	128	241	462	334	261%	113	88%	221	92%
	75歳以上(再掲)	42	68	113	71	169%	26	62%	45	66%
男性	24-34歳	528	484	492	-36	-7%	-44	-8%	8	2%
	35-49歳	889	963	902	13	1%	74	8%	-61	-6%
	50-64歳	358	709	944	586	164%	351	98%	235	33%
	65歳以上	125	235	444	319	255%	110	88%	209	89%
	75歳以上(再掲)	41	67	111	70	171%	26	63%	44	66%
女性	24-34歳	124	250	252	128	103%	126	102%	2	1%
	35-49歳	60	167	333	273	455%	107	178%	166	99%
	50-64歳	16	35	113	97	606%	19	119%	78	223%
	65歳以上	3	6	18	15	500%	3	100%	12	200%
	75歳以上(再掲)	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
病院	24-34歳	621	706	723	102	16%	85	14%	17	2%
	35-49歳	718	935	1,014	296	41%	217	30%	79	8%
	50-64歳	174	380	624	450	259%	206	118%	244	64%
	65歳以上	47	85	209	162	345%	38	81%	124	146%
	75歳以上(再掲)	18	25	47	29	161%	7	39%	22	88%
診療所	24-34歳	31	28	21	-10	-32%	-3	-10%	-7	-25%
	35-49歳	231	195	221	-10	-4%	-36	-16%	26	13%
	50-64歳	200	364	433	233	117%	164	82%	69	19%
	65歳以上	81	156	253	172	212%	75	93%	97	62%
	75歳以上(再掲)	24	43	66	42	175%	19	79%	23	53%
	85歳以上(再掲)	1	8	9	8	800%	7	700%	1	13%

## 沖縄県

### < 医師数の推移 >

沖縄県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,103	165.1	48	2,849	209.2	50	3,498	244.0	50	1,395	66%	78.9	48%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	788	61.9	46	917	67.3	46	1,111	77.5	46	323	41%	15.6	25%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	154	12.1	52	198	14.5	57	237	16.5	56	83	54%	4.4	37%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	168	13.2	63	204	15.0	62	268	18.7	62	100	60%	5.5	42%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	245	19.2	48	237	17.4	49	227	15.8	46	-18	-7%	-3.4	-18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.2	46	6	0.4	49	6	0.4	47	4	200%	0.3	166%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	21	1.6	50	32	2.4	52	52	3.6	56	31	148%	2.0	120%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	46	3.6	47	60	4.4	48	70	4.9	47	24	52%	1.3	35%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	143	11.2	46	197	14.5	49	216	15.1	47	73	51%	3.8	34%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	10	0.8	48	17	1.2	48	29	2.0	50	19	190%	1.2	158%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	50	3.9	46	72	5.3	47	88	6.1	47	38	76%	2.2	56%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	89	7.0	46	106	7.8	45	121	8.4	45	32	36%	1.5	21%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	70	5.5	46	82	6.0	47	88	6.1	46	18	26%	0.6	12%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	43	3.4	47	48	3.5	44	66	4.6	46	23	53%	1.2	36%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	126	9.9	50	143	10.5	53	169	11.8	53	43	34%	1.9	19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	13	1.0	54	23	1.7	52	37	2.6	54	24	185%	1.6	153%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	36	2.8	48	47	3.5	49	76	5.3	50	40	111%	2.5	88%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	58	4.6	52	76	5.6	52	119	8.3	52	61	105%	3.7	82%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				32	2.4	58	70	4.9	61	38	119%	2.5	108%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				291	21.4	62	309	21.6	59	309	6%	0.2	1%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	41	3.2	47	61	4.5	49	139	9.7	54	98	239%	6.5	201%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 沖縄県

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は42,770人(-3%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は947人(27%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は320人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

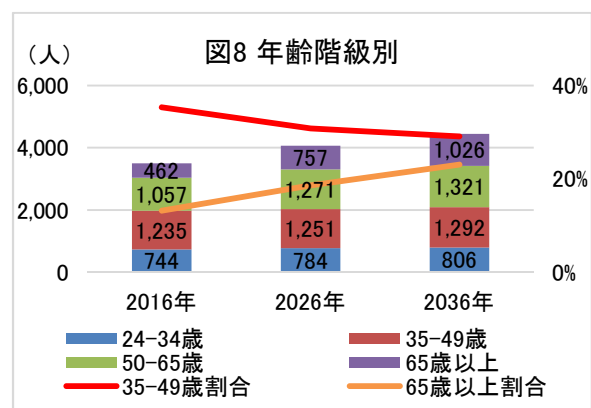
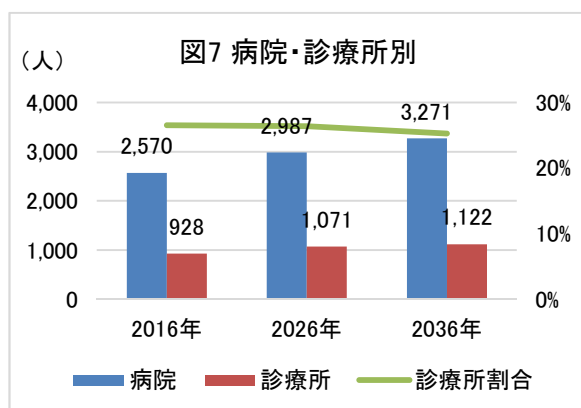
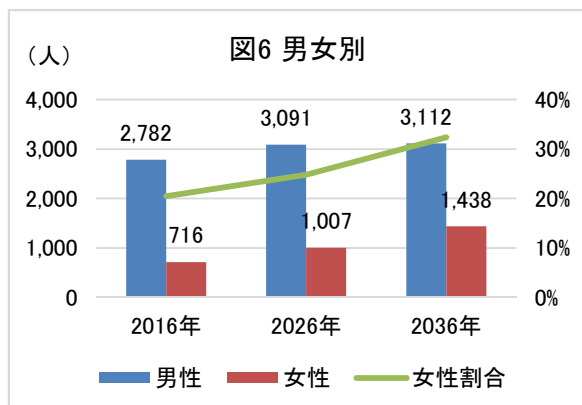
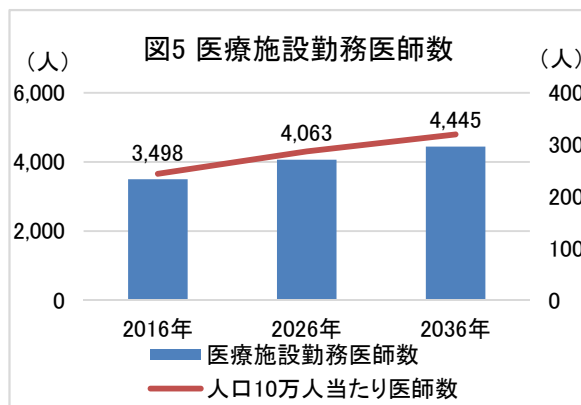
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて330人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に722人(101%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて701人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に194人(21%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は57人(5%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて564人(122%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



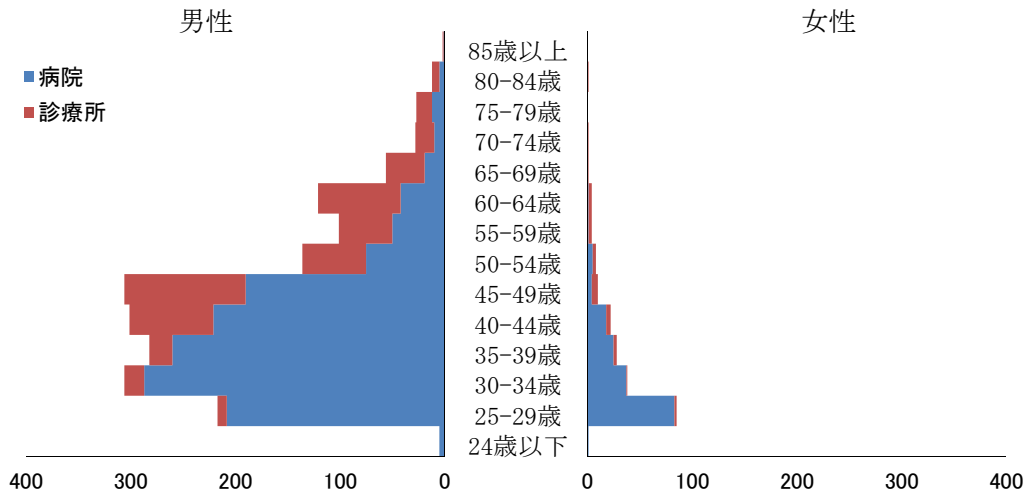
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

沖縄県

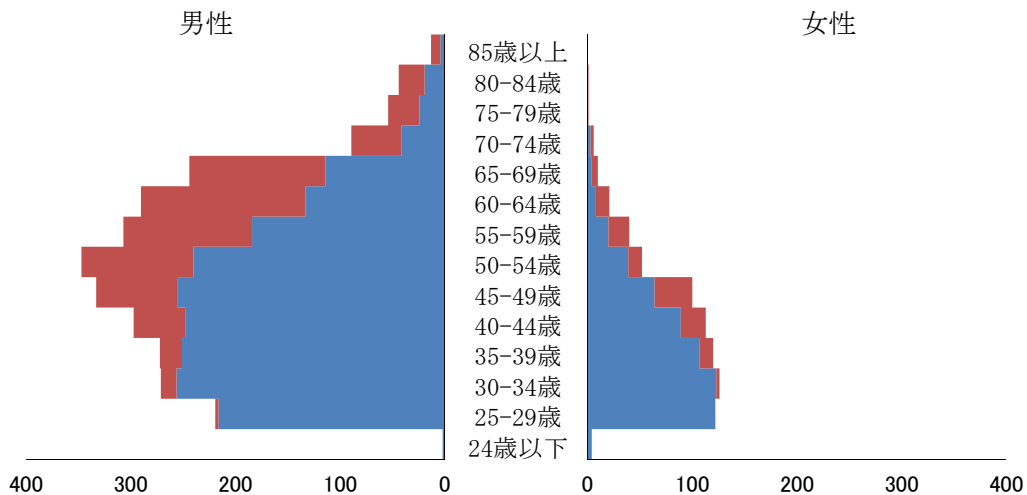
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

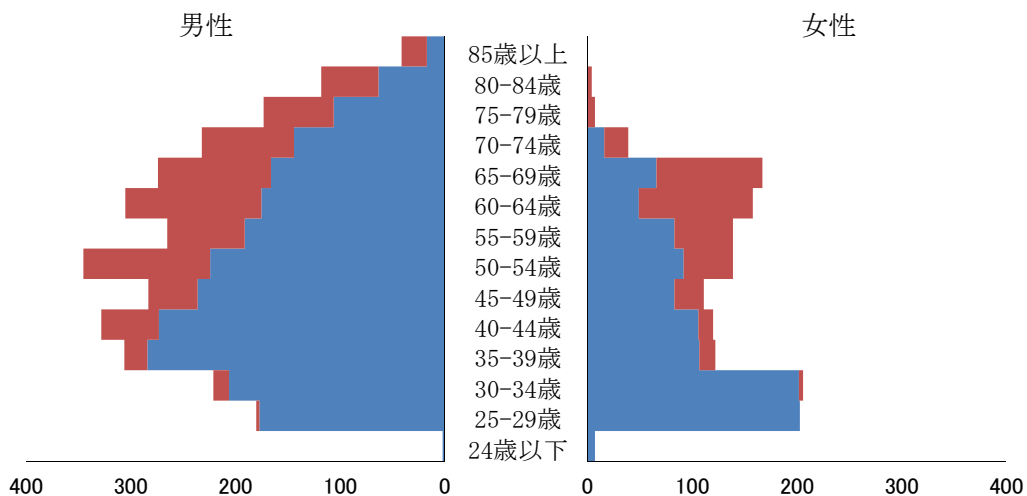
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 沖縄県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,433,566	1,414,154	1,390,796	-42,770	-3%	-19,412	-1%	-23,358	-2%	
医療施設勤務医師数	3,498	4,063	4,445	947	27%	565	16%	382	9%	
人口10万対	244.0	287.3	319.6	75.6	31%	43.3	18%	32.3	11%	
男性医師数	2,782	3,091	3,112	330	12%	309	11%	21	1%	
人口10万対	194.1	218.6	223.8	29.7	15%	24.5	13%	5.2	2%	
女性医師数	716	1,007	1,438	722	101%	291	41%	431	43%	
人口10万対	49.9	71.2	103.4	53.4	107%	21.3	43%	32.2	45%	
病院勤務医師数	2,570	2,987	3,271	701	27%	417	16%	284	10%	
人口10万対	179.3	211.2	235.2	55.9	31%	31.9	18%	24.0	11%	
診療所勤務医師数	928	1,071	1,122	194	21%	143	15%	51	5%	
人口10万対	64.7	75.7	80.7	15.9	25%	11.0	17%	4.9	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	744	784	806	62	8%	40	5%	22	3%
	35-49歳	1,235	1,251	1,292	57	5%	16	1%	41	3%
	50-64歳	1,057	1,271	1,321	264	25%	214	20%	50	4%
	65歳以上	462	757	1,026	564	122%	295	64%	269	36%
	75歳以上(再掲)	113	238	351	238	211%	125	111%	113	47%
男性	24-34歳	492	518	401	-91	-18%	26	5%	-117	-23%
	35-49歳	902	891	936	34	4%	-11	-1%	45	5%
	50-64歳	944	988	924	-20	-2%	44	5%	-64	-6%
	65歳以上	444	694	851	407	92%	250	56%	157	23%
	75歳以上(再掲)	111	230	320	209	188%	119	107%	90	39%
女性	24-34歳	252	266	412	160	63%	14	6%	146	55%
	35-49歳	333	369	369	36	11%	36	11%	0	0%
	50-64歳	113	307	441	328	290%	194	172%	134	44%
	65歳以上	18	65	216	198	1100%	47	261%	151	232%
	75歳以上(再掲)	2	6	21	19	950%	4	200%	15	250%
病院	24-34歳	723	763	785	62	9%	40	6%	22	3%
	35-49歳	1,014	1,045	1,082	68	7%	31	3%	37	4%
	50-64歳	624	790	816	192	31%	166	27%	26	3%
	65歳以上	209	389	588	379	181%	180	86%	199	51%
	75歳以上(再掲)	47	128	206	159	338%	81	172%	78	61%
診療所	24-34歳	21	21	22	1	5%	0	0%	1	5%
	35-49歳	221	180	184	-37	-17%	-41	-19%	4	2%
	50-64歳	433	500	482	49	11%	67	15%	-18	-4%
	65歳以上	253	370	434	181	72%	117	46%	64	17%
	75歳以上(再掲)	66	116	159	93	141%	50	76%	43	37%
	85歳以上(再掲)	9	13	23	14	156%	4	44%	10	77%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 北部医療圏

### < 医師数の推移 >

1996年から2016年にかけて、総人口は3,410人(3%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は64人(47%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は196人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

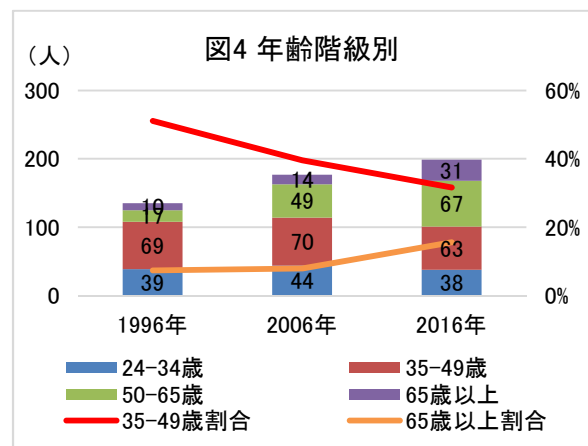
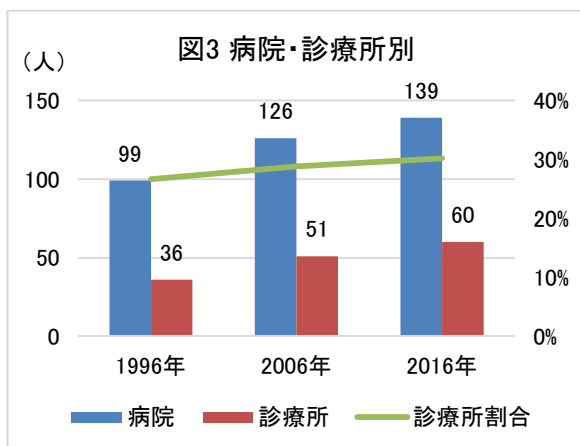
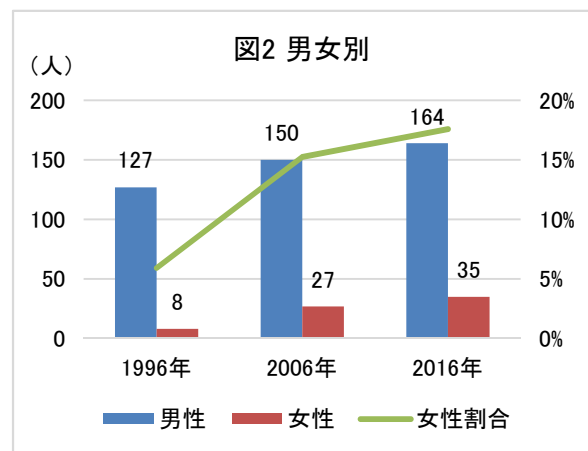
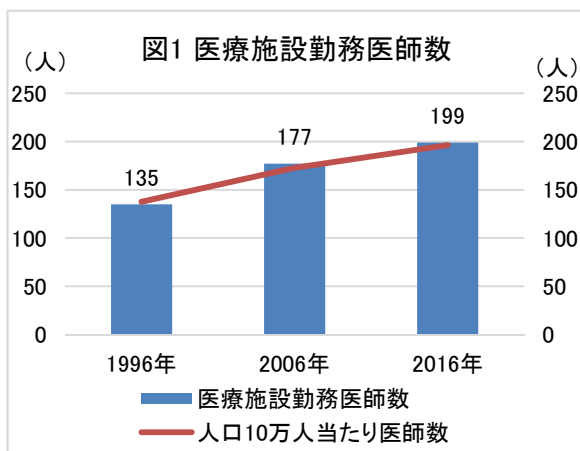
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて37人(29%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に27人(338%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて40人(40%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に24人(67%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は30%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は6人(-9%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて21人(210%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年7%、2016年16%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	98,034	102,483	101,444	3,410	3%	4,449	5%	-1,039	-1%	
総医師数	137	184	207	70	51%	47	34%	23	13%	
人口10万対	139.7	179.5	204.1	64.3	46%	39.8	28%	24.5	14%	
医療施設勤務医師数	135	177	199	64	47%	42	31%	22	12%	
人口10万対	137.7	172.7	196.2	58.5	42%	35.0	25%	23.5	14%	
男性医師数	127	150	164	37	29%	23	18%	14	9%	
人口10万対	129.5	146.4	161.7	32.1	25%	16.8	13%	15.3	10%	
女性医師数	8	27	35	27	338%	19	238%	8	30%	
人口10万対	8.2	26.3	34.5	26.3	323%	18.2	223%	8.2	31%	
病院勤務医師数	99	126	139	40	40%	27	27%	13	10%	
人口10万対	101.0	122.9	137.0	36.0	36%	22.0	22%	14.1	11%	
診療所勤務医師数	36	51	60	24	67%	15	42%	9	18%	
人口10万対	36.7	49.8	59.1	22.4	61%	13.0	36%	9.4	19%	
医療施設勤務医 平均年齢	42.5	45.9	49.9	7.5	18%	3.4	8%	4.0	9%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	39	44	38	-1	-3%	5	13%	-6	-14%
	35-49歳	69	70	63	-6	-9%	1	1%	-7	-10%
	50-64歳	17	49	67	50	294%	32	188%	18	37%
	65歳以上	10	14	31	21	210%	4	40%	17	121%
	75歳以上(再掲)	1	6	7	6	600%	5	500%	1	17%
男性	24-34歳	33	28	29	-4	-12%	-5	-15%	1	4%
	35-49歳	67	59	44	-23	-34%	-8	-12%	-15	-25%
	50-64歳	17	49	60	43	253%	32	188%	11	22%
	65歳以上	10	14	31	21	210%	4	40%	17	121%
	75歳以上(再掲)	1	6	7	6	600%	5	500%	1	17%
女性	24-34歳	6	16	9	3	50%	10	167%	-7	-44%
	35-49歳	2	11	19	17	850%	9	450%	8	73%
	50-64歳	0	0	7	7		0		7	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	36	40	36	0	0%	4	11%	-4	-10%
	35-49歳	50	62	52	2	4%	12	24%	-10	-16%
	50-64歳	10	21	43	33	330%	11	110%	22	105%
	65歳以上	3	3	8	5	167%	0	0%	5	167%
	75歳以上(再掲)	0	1	1	1		1		0	0%
診療所	24-34歳	3	4	2	-1	-33%	1	33%	-2	-50%
	35-49歳	19	8	11	-8	-42%	-11	-58%	3	38%
	50-64歳	7	28	24	17	243%	21	300%	-4	-14%
	65歳以上	7	11	23	16	229%	4	57%	12	109%
	75歳以上(再掲)	1	5	6	5	500%	4	400%	1	20%
	85歳以上(再掲)	0	1	2	2		1		1	100%

## 北部医療圏

## ＜医師数の推移＞

北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、精神科、小児外科、救急科であり、少ない診療科は、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	135	137.7	44	177	172.7	46	199	196.2	45	64	47%	58.5	42%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	55	56.1	44	72	70.3	47	79	77.9	46	24	44%	21.8	39%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	12	12.2	53	13	12.7	53	17	16.8	56	5	42%	4.5	37%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	13	13.3	63	13	12.7	56	16	15.8	56	3	23%	2.5	19%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	18	18.4	47	18	17.6	49	20	19.7	51	2	11%	1.4	7%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	2	2.0	70	2		2.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	2	2.0	50	3	3.0	53	3		3.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	3	3.1	44	7	6.8	58	4	3.9	43	1	33%	0.9	29%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	9	9.2	42	10	9.8	40	10	9.9	37	1	11%	0.7	7%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	1	1.0	43	1		1.0	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	3.1	43	4	3.9	43	3	3.0	38	0	0%	-0.1	-3%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	5	5.1	42	5	4.9	38	6	5.9	39	1	20%	0.8	16%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	3.1	39	4	3.9	40	4	3.9	39	1	33%	0.9	29%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	2.0	41	3	2.9	42	2	2.0	36	0	0%	-0.1	-3%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	6	6.1	41	3	2.9	34	5	4.9	38	-1	-17%	-1.2	-19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.0	46	0	0.0	37	0		0.0	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	1.0	42	0	0.0	37	2	2.0	41	1	100%	1.0	93%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	3.1	47	3	2.9	44	4	3.9	43	1	33%	0.9	29%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	5	4.9	61	5		4.9	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				12	11.7	51	9	8.9	45	9	-25%	-2.8	-24%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	2.0	45	7	6.8	53	7	6.9	49	5	250%	4.9	238%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 北部医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は8,976人(-9%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は22人(11%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は239人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は22%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

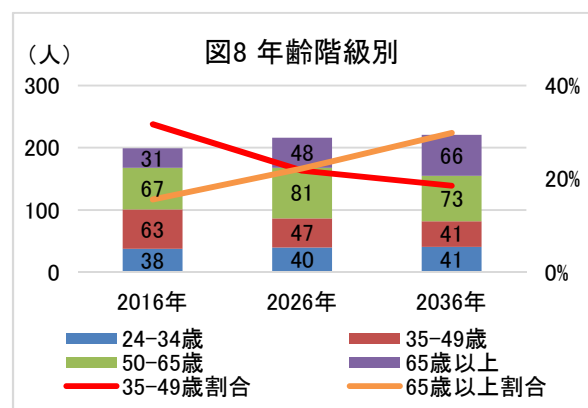
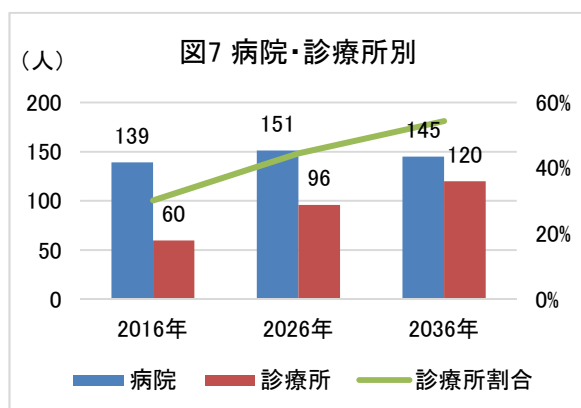
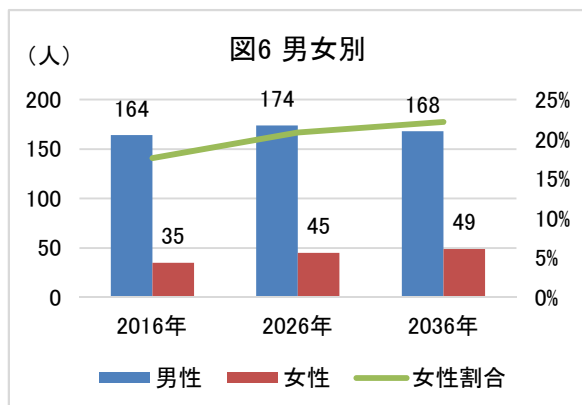
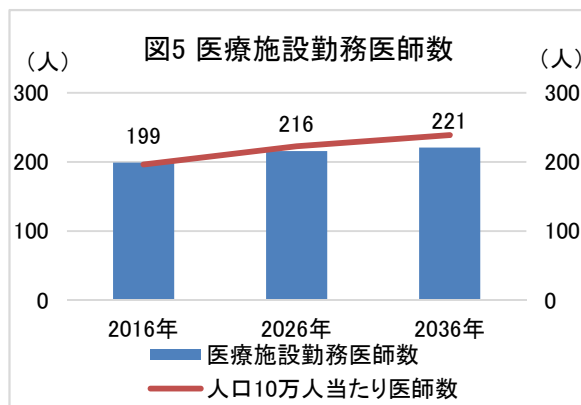
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて4人(2%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に14人(40%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は22%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて6人(4%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に60人(100%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は54%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は22人(-35%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて35人(113%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



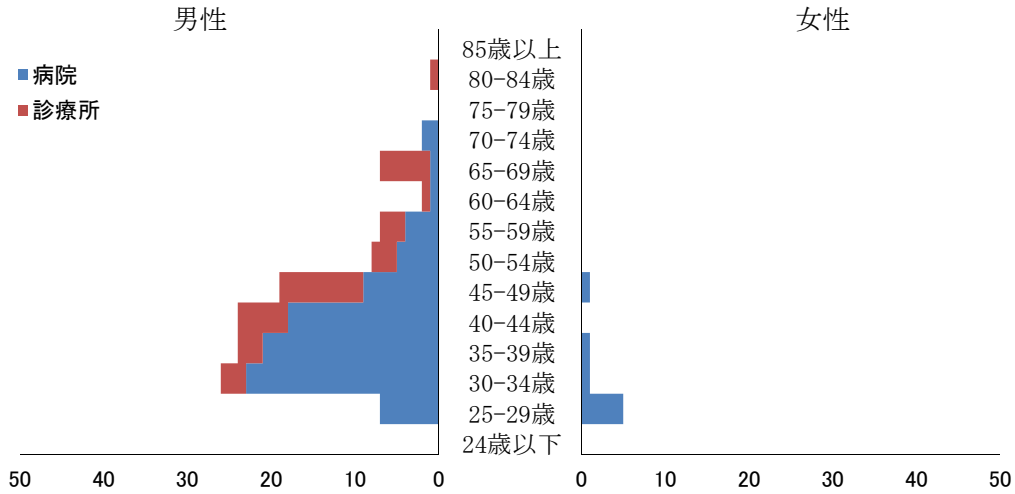
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北部医療圏

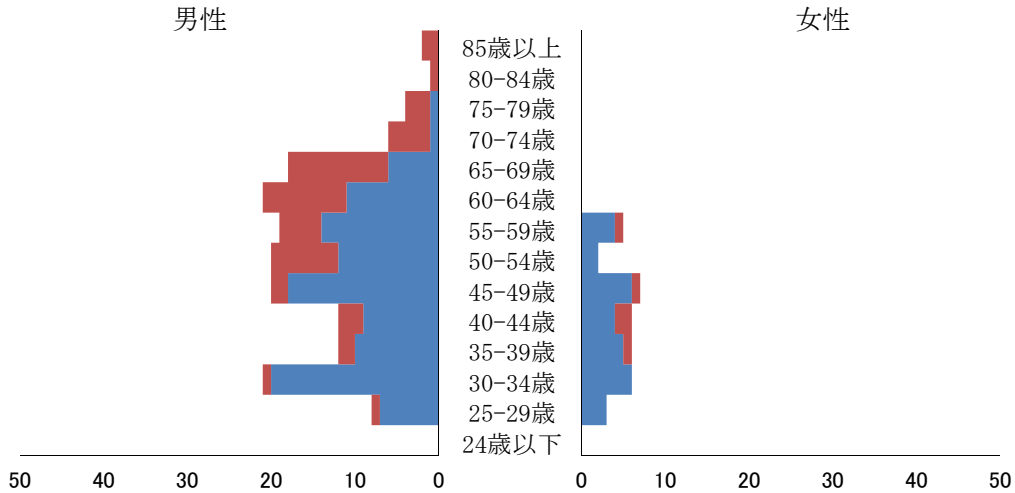
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

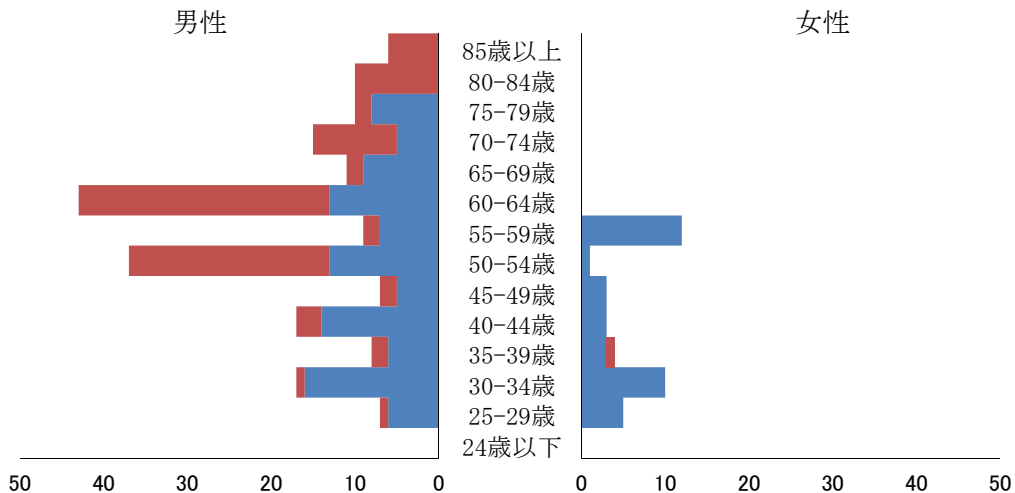
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	101,444	96,913	92,468	-8,976	-9%	-4,531	-4%	-4,445	-5%	
医療施設勤務医師数	199	216	221	22	11%	17	9%	5	2%	
人口10万対	196.2	222.9	239.0	42.8	22%	26.7	14%	16.1	7%	
男性医師数	164	174	168	4	2%	10	6%	-6	-3%	
人口10万対	161.7	179.5	181.7	20.0	12%	17.9	11%	2.1	1%	
女性医師数	35	45	49	14	40%	10	29%	4	9%	
人口10万対	34.5	46.4	53.0	18.5	54%	11.9	35%	6.6	14%	
病院勤務医師数	139	151	145	6	4%	12	9%	-6	-4%	
人口10万対	137.0	155.8	156.8	19.8	14%	18.8	14%	1.0	1%	
診療所勤務医師数	60	96	120	60	100%	36	60%	24	25%	
人口10万対	59.1	99.1	129.8	70.6	119%	39.9	67%	30.7	31%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	38	40	41	3	8%	2	5%	1	2%
	35-49歳	63	47	41	-22	-35%	-16	-25%	-6	-13%
	50-64歳	67	81	73	6	9%	14	21%	-8	-10%
	65歳以上	31	48	66	35	113%	17	55%	18	38%
	75歳以上(再掲)	7	17	25	18	257%	10	143%	8	47%
男性	24-34歳	29	31	24	-5	-17%	2	7%	-7	-23%
	35-49歳	44	35	31	-13	-30%	-9	-20%	-4	-11%
	50-64歳	60	63	59	-1	-2%	3	5%	-4	-6%
	65歳以上	31	45	54	23	74%	14	45%	9	20%
	75歳以上(再掲)	7	17	22	15	214%	10	143%	5	29%
女性	24-34歳	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
	35-49歳	19	15	11	-8	-42%	-4	-21%	-4	-27%
	50-64歳	7	21	23	16	229%	14	200%	2	10%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	36	38	39	3	8%	2	6%	1	3%
	35-49歳	52	36	32	-20	-38%	-16	-31%	-4	-11%
	50-64歳	43	57	43	0	0%	14	33%	-14	-25%
	65歳以上	8	20	31	23	288%	12	150%	11	55%
	75歳以上(再掲)	1	6	11	10	1000%	5	500%	5	83%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	11	11	11	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	24	54	75	51	213%	30	125%	21	39%
	65歳以上	23	29	32	9	39%	6	26%	3	10%
	75歳以上(再掲)	6	14	19	13	217%	8	133%	5	36%
	85歳以上(再掲)	2	2	6	4	200%	0	0%	4	200%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 中部医療圏

### < 医師数の推移 >

1996年から2016年にかけて、総人口は73,071人(17%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は364人(65%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は185人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は41%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

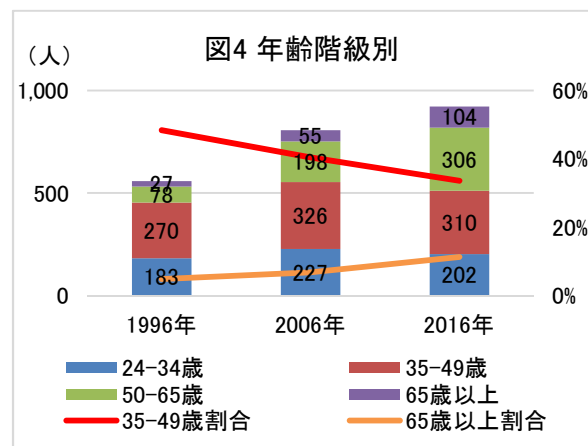
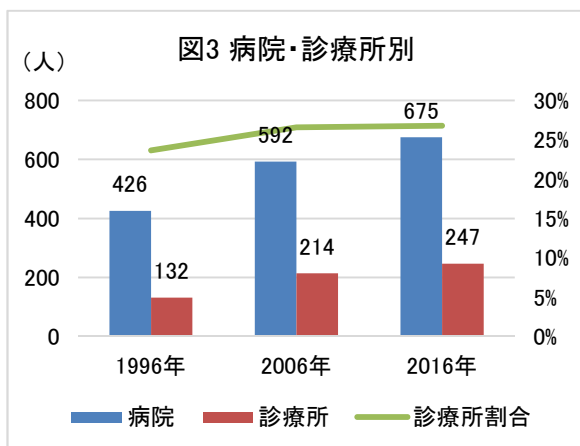
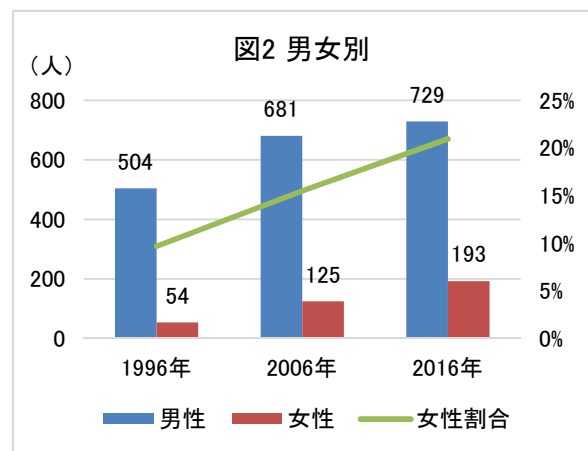
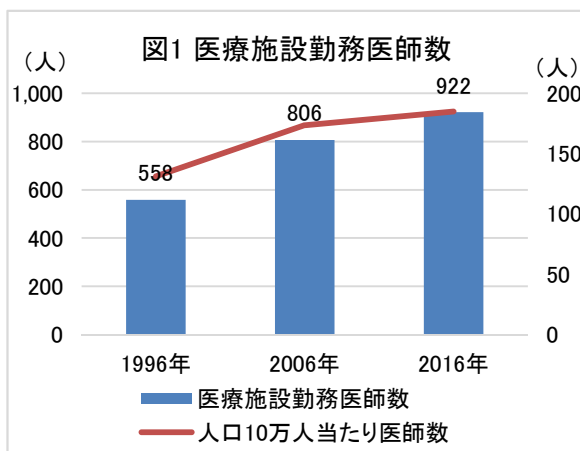
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて225人(45%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に139人(257%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて249人(58%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に115人(87%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は40人(15%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて77人(285%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年5%、2016年11%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。



## 中部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	425,929	464,371	499,000	73,071	17%	38,442	9%	34,629	7%	
総医師数	569	824	939	370	65%	255	45%	115	14%	
人口10万対	133.6	177.4	188.2	54.6	41%	43.9	33%	10.7	6%	
医療施設勤務医師数	558	806	922	364	65%	248	44%	116	14%	
人口10万対	131.0	173.6	184.8	53.8	41%	42.6	32%	11.2	6%	
男性医師数	504	681	729	225	45%	177	35%	48	7%	
人口10万対	118.3	146.6	146.1	27.8	23%	28.3	24%	-0.6	0%	
女性医師数	54	125	193	139	257%	71	131%	68	54%	
人口10万対	12.7	26.9	38.7	26.0	205%	14.2	112%	11.8	44%	
病院勤務医師数	426	592	675	249	58%	166	39%	83	14%	
人口10万対	100.0	127.5	135.3	35.3	35%	27.5	27%	7.8	6%	
診療所勤務医師数	132	214	247	115	87%	82	62%	33	15%	
人口10万対	31.0	46.1	49.5	18.5	60%	15.1	49%	3.4	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	41.9	44.1	47.8	5.9	14%	2.2	5%	3.7	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	183	227	202	19	10%	44	24%	-25	-11%
	35-49歳	270	326	310	40	15%	56	21%	-16	-5%
	50-64歳	78	198	306	228	292%	120	154%	108	55%
	65歳以上	27	55	104	77	285%	28	104%	49	89%
	75歳以上(再掲)	9	13	24	15	167%	4	44%	11	85%
男性	24-34歳	150	158	141	-9	-6%	8	5%	-17	-11%
	35-49歳	251	281	214	-37	-15%	30	12%	-67	-24%
	50-64歳	76	188	273	197	259%	112	147%	85	45%
	65歳以上	27	54	101	74	274%	27	100%	47	87%
	75歳以上(再掲)	9	13	24	15	167%	4	44%	11	85%
女性	24-34歳	33	69	61	28	85%	36	109%	-8	-12%
	35-49歳	19	45	96	77	405%	26	137%	51	113%
	50-64歳	2	10	33	31	1550%	8	400%	23	230%
	65歳以上	0	1	3	3		1		2	200%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	177	221	199	22	12%	44	25%	-22	-10%
	35-49歳	199	255	258	59	30%	56	28%	3	1%
	50-64歳	41	92	170	129	315%	51	124%	78	85%
	65歳以上	9	24	48	39	433%	15	167%	24	100%
	75歳以上(再掲)	4	7	11	7	175%	3	75%	4	57%
診療所	24-34歳	6	6	3	-3	-50%	0	0%	-3	-50%
	35-49歳	71	71	52	-19	-27%	0	0%	-19	-27%
	50-64歳	37	106	136	99	268%	69	186%	30	28%
	65歳以上	18	31	56	38	211%	13	72%	25	81%
	75歳以上(再掲)	5	6	13	8	160%	1	20%	7	117%
	85歳以上(再掲)	1	0	2	1	100%	-1	-100%	2	



## 中部医療圏

### <医師数の推移>

中部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	558	131.0	44	806	173.6	46	922	184.8	44	364	65%	53.8	41%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	224	52.6	43	254	54.7	42	292	58.5	40	68	30%	5.9	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	45	10.6	49	52	11.2	49	65	13.0	49	20	44%	2.5	23%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	45	10.6	56	60	12.9	57	75	15.0	55	30	67%	4.5	42%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	70	16.4	45	67	14.4	45	53	10.6	39	-17	-24%	-5.8	-35%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.4	49	2	0.4	47	2		0.4	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	0.7	44	7	1.5	47	12	2.4	50	9	300%	1.7	241%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	9	2.1	41	11	2.4	39	13	2.6	38	4	44%	0.5	23%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	28	6.6	37	45	9.7	39	51	10.2	38	23	82%	3.6	55%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	0.9	49	8	1.7	52	12	2.4	52	8	200%	1.5	156%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	8	1.9	40	15	3.2	41	19	3.8	41	11	138%	1.9	103%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	23	5.4	43	32	6.9	43	32	6.4	40	9	39%	1.0	19%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	15	3.5	40	20	4.3	42	17	3.4	38	2	13%	-0.1	-3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	10	2.3	42	11	2.4	39	18	3.6	42	8	80%	1.3	54%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	37	8.7	47	44	9.5	51	45	9.0	47	8	22%	0.3	4%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	1.9	66	13	2.8	61	16	3.2	58	8	100%	1.3	71%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	7	1.6	44	10	2.2	44	14	2.8	44	7	100%	1.2	71%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	10	2.3	45	12	2.6	43	25	5.0	45	15	150%	2.7	113%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				12	2.6	59	24	4.8	61	12	100%	2.2	86%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				121	26.1	67	103	20.6	58	103	-15%	-5.4	-21%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	12	2.8	46	10	2.2	44	34	6.8	49	22	183%	4.0	142%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 中部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は12,629人(-3%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は119人(13%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は214人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は16%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

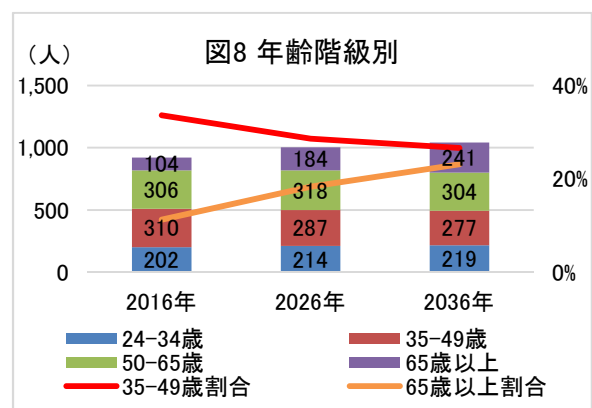
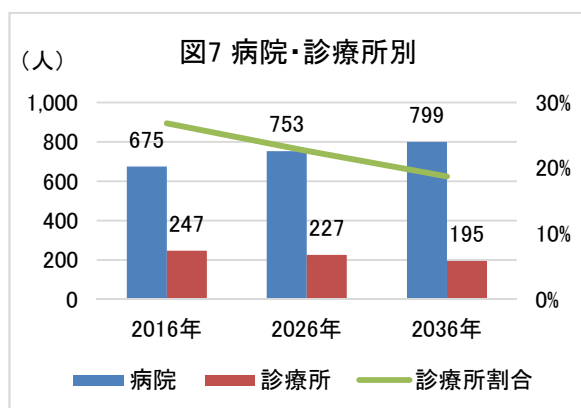
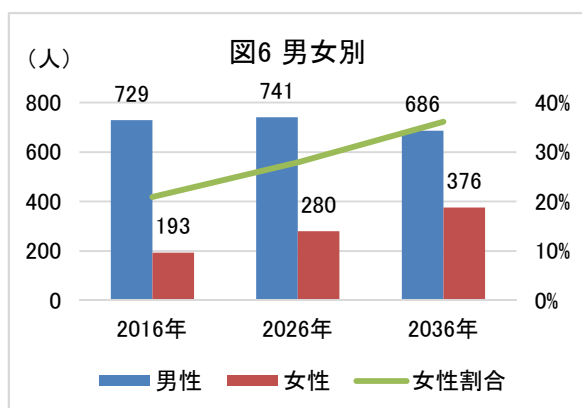
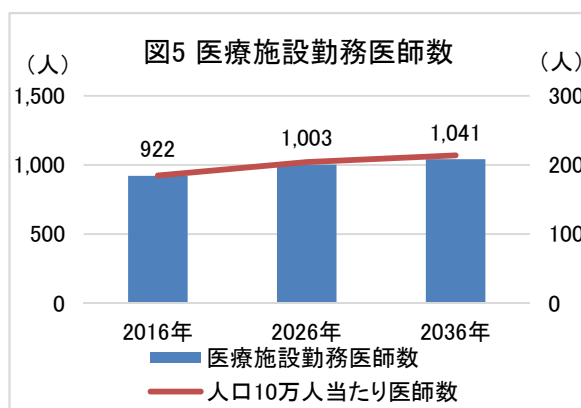
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて43人(-6%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に183人(95%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は36%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて124人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に52人(-21%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は19%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は33人(-11%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて137人(132%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



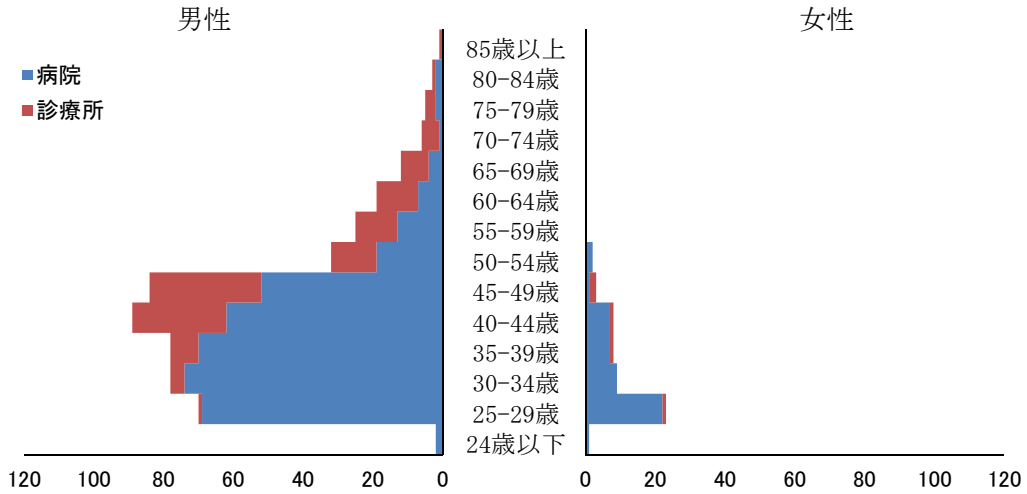
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 中部医療圏

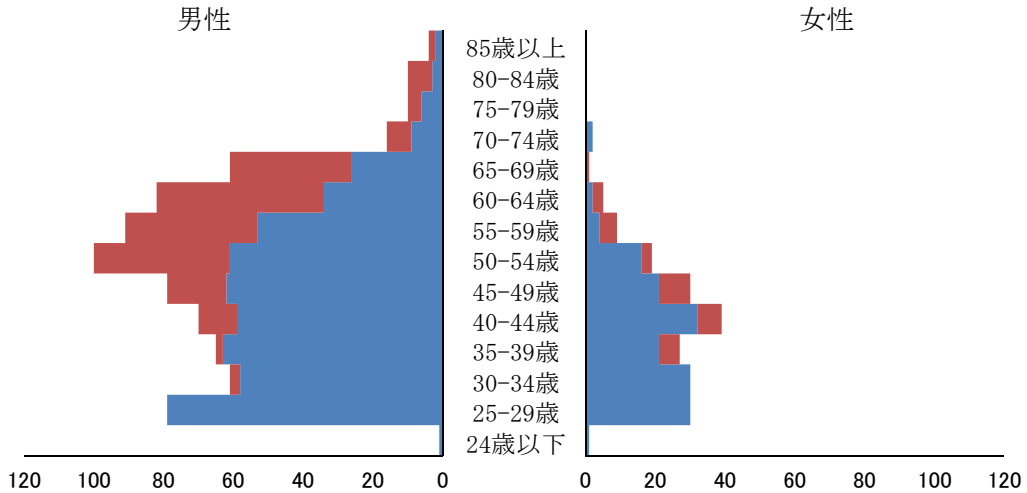
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

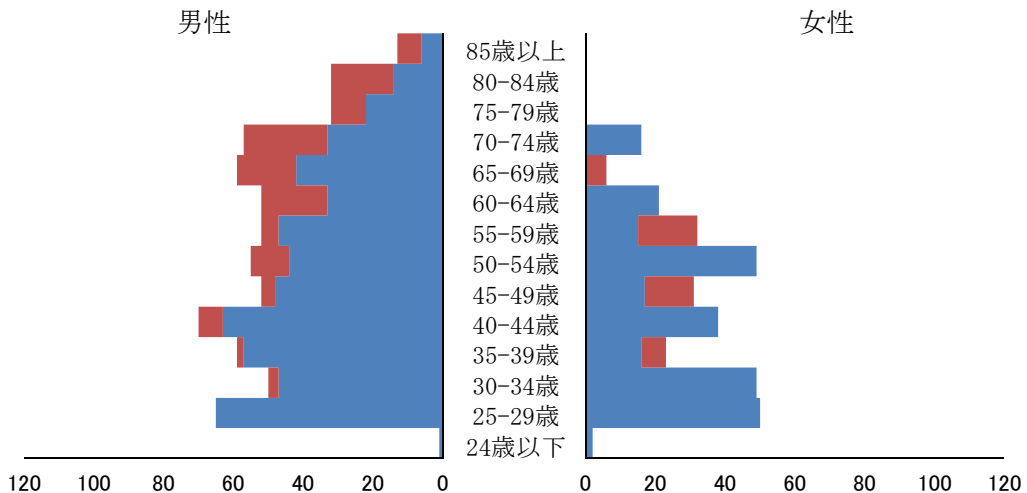
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 中部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	499,000	491,221	486,371	-12,629	-3%	-7,779	-2%	-4,850	-1%	
医療施設勤務医師数	922	1,003	1,041	119	13%	81	9%	38	4%	
人口10万対	184.8	204.2	214.0	29.3	16%	19.4	11%	9.8	5%	
男性医師数	729	741	686	-43	-6%	12	2%	-55	-7%	
人口10万対	146.1	150.8	141.0	-5.0	-3%	4.8	3%	-9.8	-6%	
女性医師数	193	280	376	183	95%	87	45%	96	34%	
人口10万対	38.7	57.0	77.3	38.6	100%	18.3	47%	20.3	36%	
病院勤務医師数	675	753	799	124	18%	78	12%	46	6%	
人口10万対	135.3	153.3	164.3	29.0	21%	18.0	13%	11.0	7%	
診療所勤務医師数	247	227	195	-52	-21%	-20	-8%	-32	-14%	
人口10万対	49.5	46.2	40.1	-9.4	-19%	-3.3	-7%	-6.1	-13%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	202	214	219	17	8%	12	6%	5	2%
	35-49歳	310	287	277	-33	-11%	-23	-7%	-10	-3%
	50-64歳	306	318	304	-2	-1%	12	4%	-14	-4%
	65歳以上	104	184	241	137	132%	80	77%	57	31%
	75歳以上(再掲)	24	42	82	58	242%	18	75%	40	95%
男性	24-34歳	141	150	115	-26	-18%	9	6%	-35	-23%
	35-49歳	214	192	187	-27	-13%	-22	-10%	-5	-3%
	50-64歳	273	231	187	-86	-32%	-42	-15%	-44	-19%
	65歳以上	101	168	197	96	95%	67	66%	29	17%
	75歳以上(再掲)	24	41	76	52	217%	17	71%	35	85%
女性	24-34歳	61	65	100	39	64%	4	7%	35	54%
	35-49歳	96	97	90	-6	-6%	1	1%	-7	-7%
	50-64歳	33	103	145	112	339%	70	212%	42	41%
	65歳以上	3	15	41	38	1267%	12	400%	26	173%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	199	211	216	17	9%	12	6%	5	2%
	35-49歳	258	245	237	-21	-8%	-13	-5%	-8	-3%
	50-64歳	170	198	197	27	16%	28	16%	-1	-1%
	65歳以上	48	99	149	101	210%	51	106%	50	51%
	75歳以上(再掲)	11	23	47	36	327%	12	109%	24	104%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	52	34	35	-17	-33%	-18	-35%	1	3%
	50-64歳	136	108	70	-66	-49%	-28	-21%	-38	-35%
	65歳以上	56	82	87	31	55%	26	46%	5	6%
	75歳以上(再掲)	13	18	35	22	169%	5	38%	17	94%
	85歳以上(再掲)	2	4	6	4	200%	2	100%	2	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は80,681人(12%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は898人(69%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は301人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は51%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

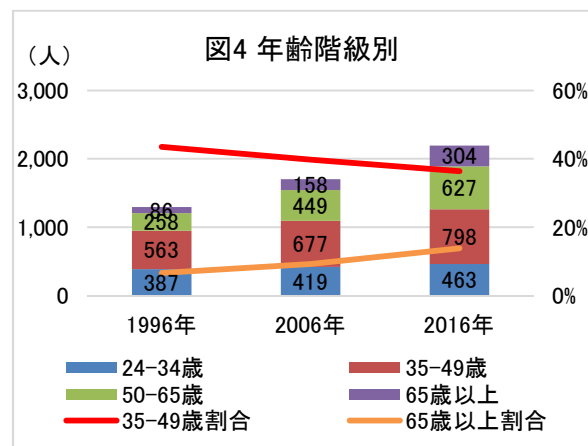
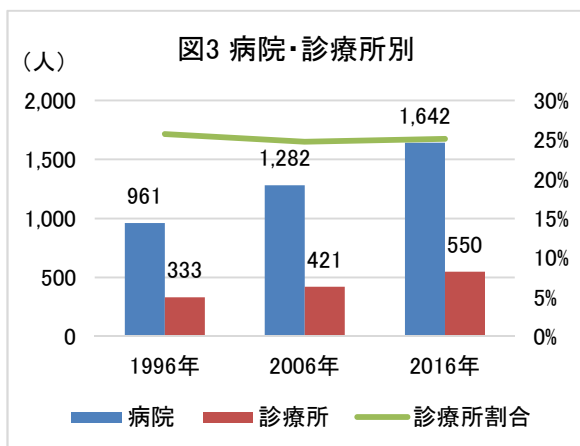
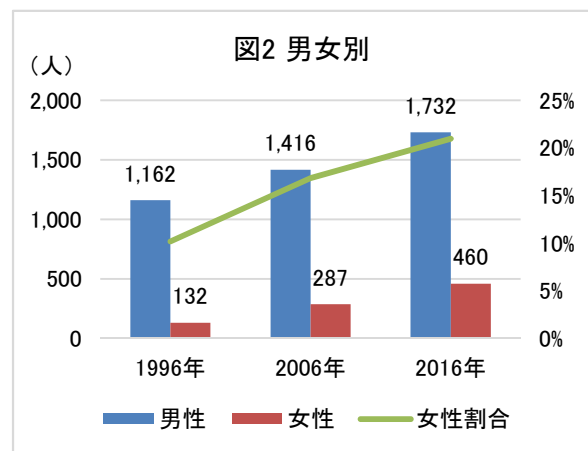
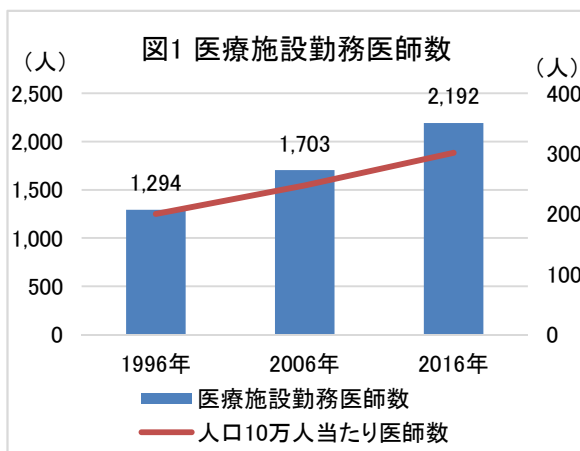
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて570人(49%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に328人(248%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて681人(71%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に217人(65%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は25%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は235人(42%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて218人(253%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年7%、2016年14%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	646,656	688,706	727,337	80,681	12%	42,050	7%	38,631	6%	
総医師数	1,360	1,782	2,270	910	67%	422	31%	488	27%	
人口10万対	210.3	258.7	312.1	101.8	48%	48.4	23%	53.4	21%	
医療施設勤務医師数	1,294	1,703	2,192	898	69%	409	32%	489	29%	
人口10万対	200.1	247.3	301.4	101.3	51%	47.2	24%	54.1	22%	
男性医師数	1,162	1,416	1,732	570	49%	254	22%	316	22%	
人口10万対	179.7	205.6	238.1	58.4	33%	25.9	14%	32.5	16%	
女性医師数	132	287	460	328	248%	155	117%	173	60%	
人口10万対	20.4	41.7	63.2	42.8	210%	21.3	104%	21.6	52%	
病院勤務医師数	961	1,282	1,642	681	71%	321	33%	360	28%	
人口10万対	148.6	186.1	225.8	77.1	52%	37.5	25%	39.6	21%	
診療所勤務医師数	333	421	550	217	65%	88	26%	129	31%	
人口10万対	51.5	61.1	75.6	24.1	47%	9.6	19%	14.5	24%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.8	45.8	48.2	4.3	10%	2.0	5%	2.4	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	387	419	463	76	20%	32	8%	44	11%
	35-49歳	563	677	798	235	42%	114	20%	121	18%
	50-64歳	258	449	627	369	143%	191	74%	178	40%
	65歳以上	86	158	304	218	253%	72	84%	146	92%
	75歳以上(再掲)	30	46	78	48	160%	16	53%	32	70%
男性	24-34歳	307	264	291	-16	-5%	-43	-14%	27	10%
	35-49歳	527	570	588	61	12%	43	8%	18	3%
	50-64歳	245	429	562	317	129%	184	75%	133	31%
	65歳以上	83	153	291	208	251%	70	84%	138	90%
	75歳以上(再掲)	29	45	76	47	162%	16	55%	31	69%
女性	24-34歳	80	155	172	92	115%	75	94%	17	11%
	35-49歳	36	107	210	174	483%	71	197%	103	96%
	50-64歳	13	20	65	52	400%	7	54%	45	225%
	65歳以上	3	5	13	10	333%	2	67%	8	160%
	75歳以上(再掲)	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
病院	24-34歳	371	407	451	80	22%	36	10%	44	11%
	35-49歳	438	573	663	225	51%	135	31%	90	16%
	50-64歳	119	246	384	265	223%	127	107%	138	56%
	65歳以上	33	56	144	111	336%	23	70%	88	157%
	75歳以上(再掲)	13	17	35	22	169%	4	31%	18	106%
診療所	24-34歳	16	12	12	-4	-25%	-4	-25%	0	0%
	35-49歳	125	104	135	10	8%	-21	-17%	31	30%
	50-64歳	139	203	243	104	75%	64	46%	40	20%
	65歳以上	53	102	160	107	202%	49	92%	58	57%
	75歳以上(再掲)	17	29	43	26	153%	12	71%	14	48%
	85歳以上(再掲)	0	7	4	4		7		-3	-43%



## 南部医療圏

### <医師数の推移>

南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、整形外科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、小児外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,294	200.1	52	1,703	247.3	55	2,192	301.4	57	898	69%	101.3	51%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	466	72.1	49	530	77.0	49	675	92.8	51	209	45%	20.7	29%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	88	13.6	56	119	17.3	63	142	19.5	61	54	61%	5.9	43%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	102	15.8	69	122	17.7	68	167	23.0	70	65	64%	7.2	46%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	144	22.3	52	136	19.7	52	136	18.7	50	-8	-6%	-3.6	-16%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.3	48	4	0.6	51	2	0.3	45	0	0%	-0.0	-11%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	18	2.8	58	23	3.3	58	37	5.1	65	19	106%	2.3	83%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	32	4.9	52	39	5.7	53	49	6.7	54	17	53%	1.8	36%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	98	15.2	54	131	19.0	59	142	19.5	55	44	45%	4.4	29%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	6	0.9	49	9	1.3	49	16	2.2	51	10	167%	1.3	137%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	33	5.1	49	45	6.5	51	60	8.2	53	27	82%	3.1	62%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	56	8.7	50	64	9.3	49	77	10.6	51	21	38%	1.9	22%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	48	7.4	51	51	7.4	51	60	8.2	53	12	25%	0.8	11%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	29	4.5	52	30	4.4	48	43	5.9	51	14	48%	1.4	32%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	74	11.4	54	86	12.5	58	108	14.8	60	34	46%	3.4	30%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.8	51	8	1.2	48	21	2.9	56	16	320%	2.1	273%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	28	4.3	53	35	5.1	54	58	8.0	58	30	107%	3.6	84%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	41	6.3	57	55	8.0	59	84	11.5	60	43	105%	5.2	82%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				18	2.6	60	35	4.8	61	17	94%	2.2	84%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				156	22.7	63	193	26.5	64	193	24%	3.9	17%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	24	3.7	48	42	6.1	52	87	12.0	58	63	263%	8.3	222%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 南部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は13,335人(-2%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は782人(36%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は417人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は38%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

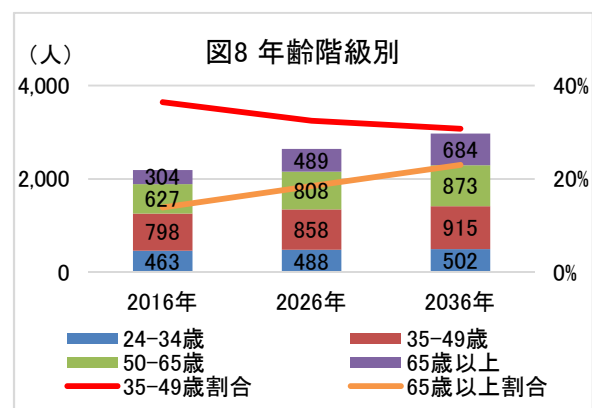
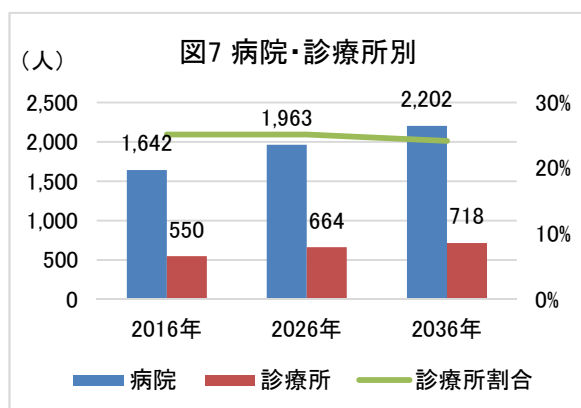
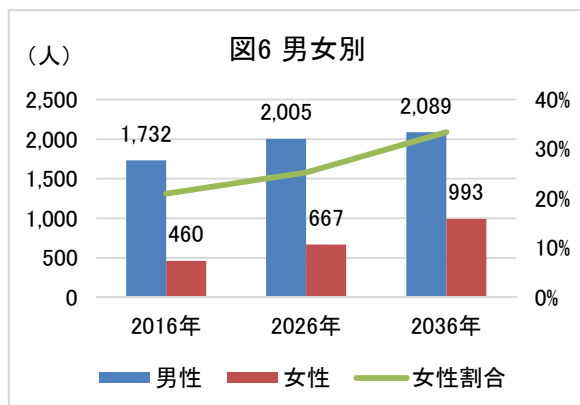
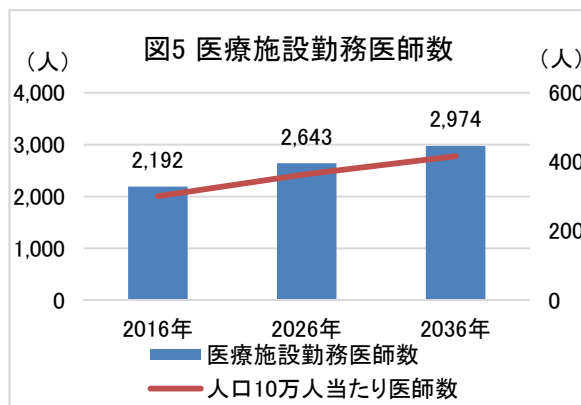
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて357人(21%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に533人(116%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて560人(34%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に168人(31%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は117人(15%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて380人(125%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

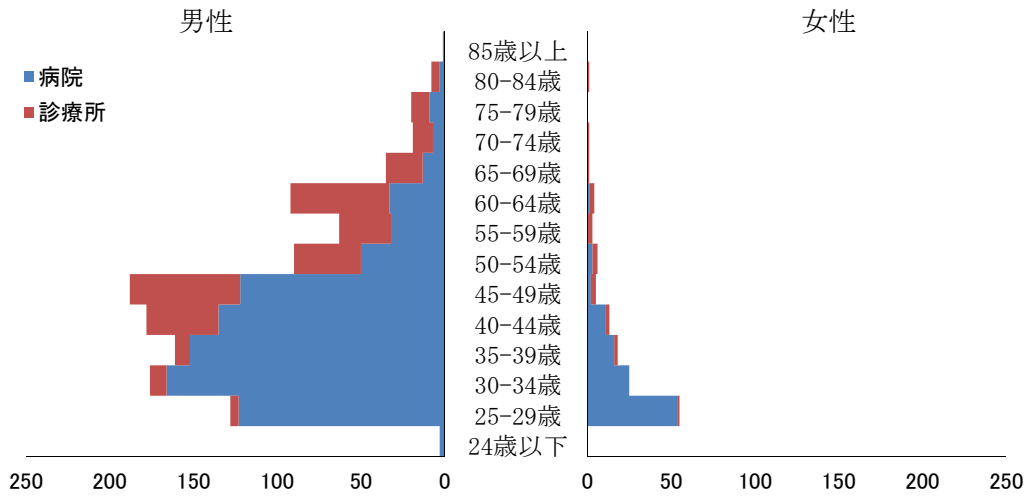


## 南部医療圏

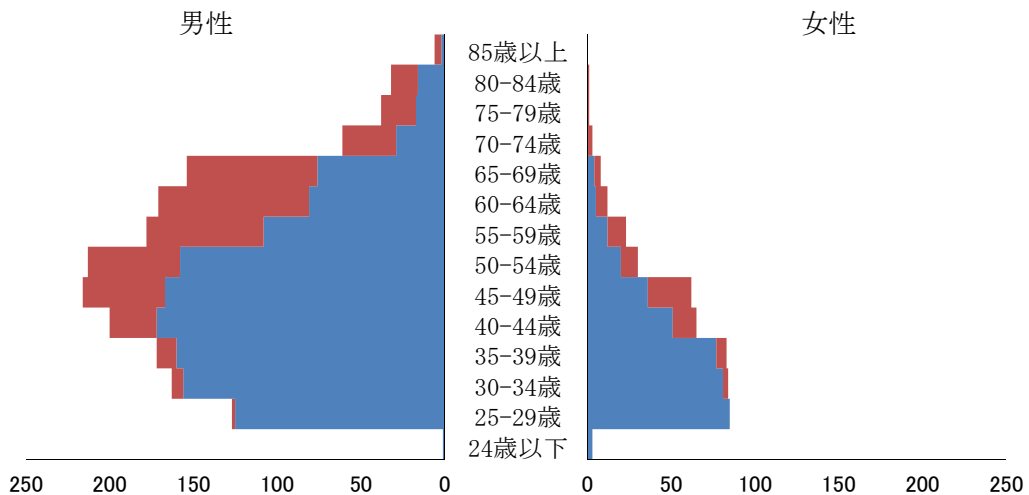
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

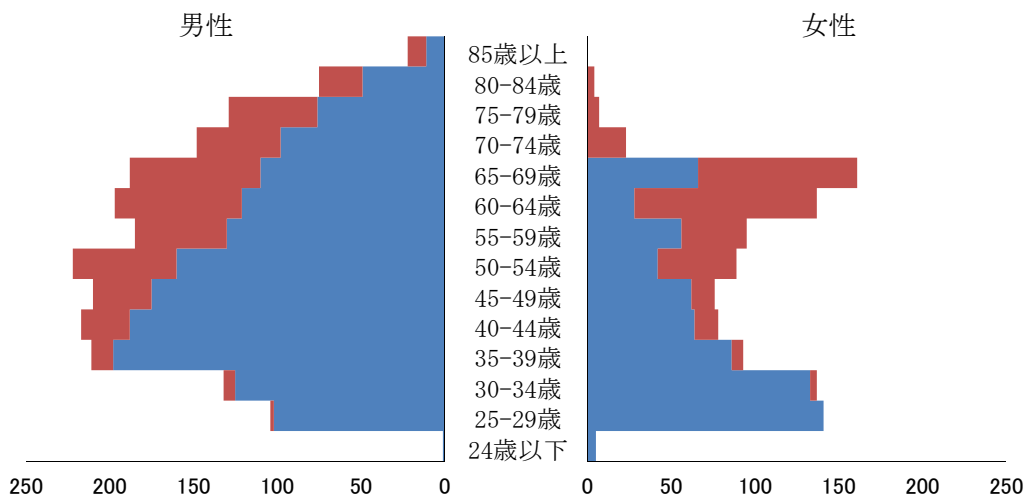
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	727,337	723,891	714,002	-13,335	-2%	-3,446	0%	-9,889	-1%	
医療施設勤務医師数	2,192	2,643	2,974	782	36%	451	21%	331	13%	
人口10万対	301.4	365.1	416.5	115.2	38%	63.7	21%	51.4	14%	
男性医師数	1,732	2,005	2,089	357	21%	273	16%	84	4%	
人口10万対	238.1	277.0	292.6	54.4	23%	38.8	16%	15.6	6%	
女性医師数	460	667	993	533	116%	207	45%	326	49%	
人口10万対	63.2	92.1	139.1	75.8	120%	28.9	46%	46.9	51%	
病院勤務医師数	1,642	1,963	2,202	560	34%	321	20%	239	12%	
人口10万対	225.8	271.2	308.4	82.6	37%	45.4	20%	37.2	14%	
診療所勤務医師数	550	664	718	168	31%	114	21%	54	8%	
人口10万対	75.6	91.7	100.6	24.9	33%	16.1	21%	8.8	10%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	463	488	502	39	8%	25	5%	14	3%
	35-49歳	798	858	915	117	15%	60	8%	57	7%
	50-64歳	627	808	873	246	39%	181	29%	65	8%
	65歳以上	304	489	684	380	125%	185	61%	195	40%
	75歳以上(再掲)	78	173	238	160	205%	95	122%	65	38%
男性	24-34歳	291	306	237	-54	-19%	15	5%	-69	-23%
	35-49歳	588	605	656	68	12%	17	3%	51	8%
	50-64歳	562	641	623	61	11%	79	14%	-18	-3%
	65歳以上	291	453	573	282	97%	162	56%	120	26%
	75歳以上(再掲)	76	167	217	141	186%	91	120%	50	30%
女性	24-34歳	172	182	281	109	63%	10	6%	99	54%
	35-49歳	210	253	264	54	26%	43	20%	11	4%
	50-64歳	65	183	273	208	320%	118	182%	90	49%
	65歳以上	13	49	175	162	1246%	36	277%	126	257%
	75歳以上(再掲)	2	6	21	19	950%	4	200%	15	250%
病院	24-34歳	451	476	490	39	9%	25	6%	14	3%
	35-49歳	663	726	775	112	17%	63	10%	49	7%
	50-64歳	384	504	547	163	42%	120	31%	43	9%
	65歳以上	144	257	390	246	171%	113	78%	133	52%
	75歳以上(再掲)	35	99	148	113	323%	64	183%	49	49%
診療所	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	135	108	111	-24	-18%	-27	-20%	3	3%
	50-64歳	243	308	303	60	25%	65	27%	-5	-2%
	65歳以上	160	236	291	131	82%	76	48%	55	23%
	75歳以上(再掲)	43	80	100	57	133%	37	86%	20	25%
	85歳以上(再掲)	4	6	11	7	175%	2	50%	5	83%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 宮古医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は3,355人(-6%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は33人(49%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は191人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は59%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

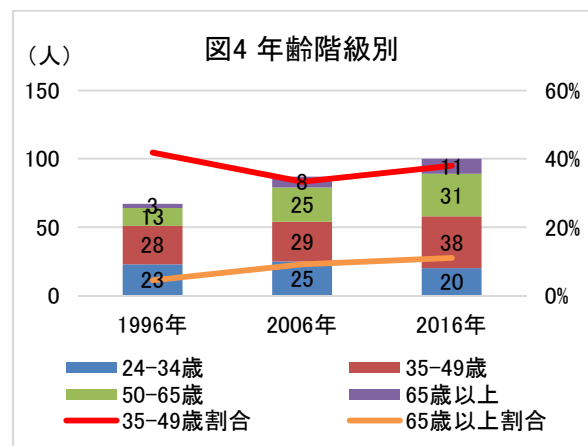
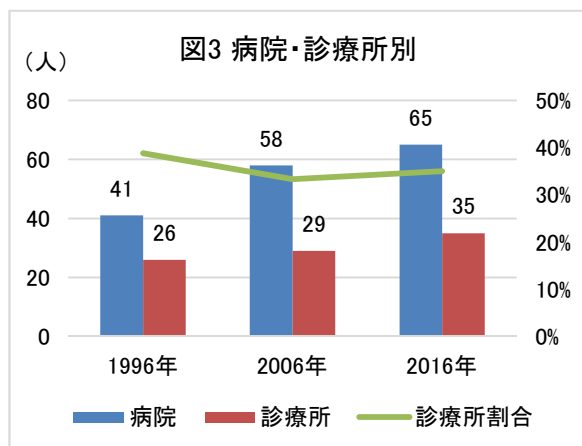
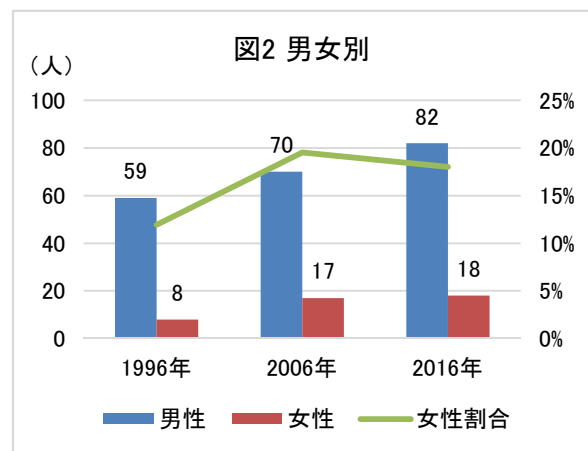
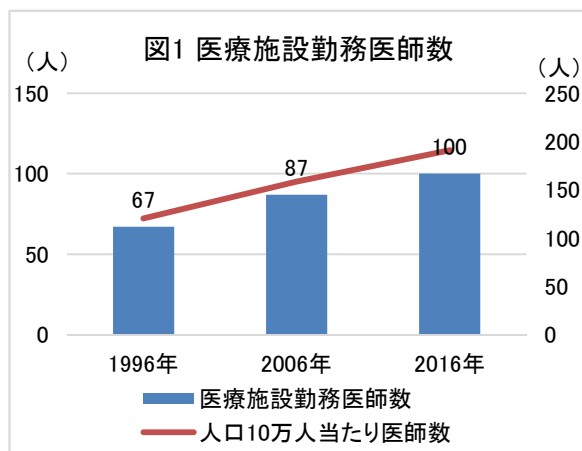
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて23人(39%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に10人(125%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて24人(59%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に9人(35%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は10人(36%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(267%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年4%、2016年11%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 宮古医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	55,735	54,863	52,380	-3,355	-6%	-872	-2%	-2,483	-5%	
総医師数	70	90	106	36	51%	20	29%	16	18%	
人口10万対	125.6	164.0	202.4	76.8	61%	38.5	31%	38.3	23%	
医療施設勤務医師数	67	87	100	33	49%	20	30%	13	15%	
人口10万対	120.2	158.6	190.9	70.7	59%	38.4	32%	32.3	20%	
男性医師数	59	70	82	23	39%	11	19%	12	17%	
人口10万対	105.9	127.6	156.5	50.7	48%	21.7	21%	29.0	23%	
女性医師数	8	17	18	10	125%	9	113%	1	6%	
人口10万対	14.4	31.0	34.4	20.0	139%	16.6	116%	3.4	11%	
病院勤務医師数	41	58	65	24	59%	17	41%	7	12%	
人口10万対	73.6	105.7	124.1	50.5	69%	32.2	44%	18.4	17%	
診療所勤務医師数	26	29	35	9	35%	3	12%	6	21%	
人口10万対	46.6	52.9	66.8	20.2	43%	6.2	13%	14.0	26%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.0	45.3	47.6	4.6	11%	2.4	5%	2.3	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	23	25	20	-3	-13%	2	9%	-5	-20%
	35-49歳	28	29	38	10	36%	1	4%	9	31%
	50-64歳	13	25	31	18	138%	12	92%	6	24%
	65歳以上	3	8	11	8	267%	5	167%	3	38%
	75歳以上(再掲)	2	0	2	0	0%	-2	-100%	2	
男性	24-34歳	19	16	15	-4	-21%	-3	-16%	-1	-6%
	35-49歳	25	26	31	6	24%	1	4%	5	19%
	50-64歳	12	20	26	14	117%	8	67%	6	30%
	65歳以上	3	8	10	7	233%	5	167%	2	25%
	75歳以上(再掲)	2	0	2	0	0%	-2	-100%	2	
女性	24-34歳	4	9	5	1	25%	5	125%	-4	-44%
	35-49歳	3	3	7	4	133%	0	0%	4	133%
	50-64歳	1	5	5	4	400%	4	400%	0	0%
	65歳以上	0	0	1	1		0		1	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	20	22	20	0	0%	2	10%	-2	-9%
	35-49歳	16	24	27	11	69%	8	50%	3	13%
	50-64歳	3	10	14	11	367%	7	233%	4	40%
	65歳以上	2	2	4	2	100%	0	0%	2	100%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
診療所	24-34歳	3	3	0	-3	-100%	0	0%	-3	-100%
	35-49歳	12	5	11	-1	-8%	-7	-58%	6	120%
	50-64歳	10	15	17	7	70%	5	50%	2	13%
	65歳以上	1	6	7	6	600%	5	500%	1	17%
	75歳以上(再掲)	1	0	2	1	100%	-1	-100%	2	
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

## 宮古医療圏

## ＜医師数の推移＞

宮古医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、救急科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、皮膚科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	67	120.2	42	87	158.6	44	100	190.9	45	33	49%	70.7	59%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	24	43.1	40	32	58.3	43	29	55.4	39	5	21%	12.3	29%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	5	9.0	46	8	14.6	57	9	17.2	57	4	80%	8.2	92%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	5	9.0	52	5	9.1	49	6	11.5	48	1	20%	2.5	28%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	8	14.4	43	8	14.6	45	11	21.0	53	3	38%	6.6	46%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	1	1.8	39	1	1.8	37	3	5.7	50	2	200%	3.9	219%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	4	7.2	38	6	10.9	42	7	13.4	44	3	75%	6.2	86%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0	0.0	0.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	7.2	55	3	5.5	48	3	5.7	46	-1	-25%	-1.4	-20%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	3	5.4	43	3	5.5	40	3	5.7	39	0	0%	0.3	6%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	5.4	45	5	9.1	57	3	5.7	45	0	0%	0.3	6%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	1	1.8	40	3	5.5	53	2	3.8	43	1	100%	2.0	113%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	5	9.0	48	4	7.3	45	6	11.5	52	1	20%	2.5	28%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.8	53	0	0.0	37	0	0	0.0	0.0
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	1.8	43	1	1.9	41	1	1	1.9	1.9
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	1.8	43	3	5.5	52	3	5.7	47	2	200%	3.9	219%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	1.8	54	3	5.7	65	2	200%	3.9	214%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2	3.6	41	4	7.6	44	4	100%	4.0	109%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	5.4	52	1	1.8	43	7	13.4	60	4	133%	8.0	148%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 宮古医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は7,367人(-14%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は22人(22%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は271人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

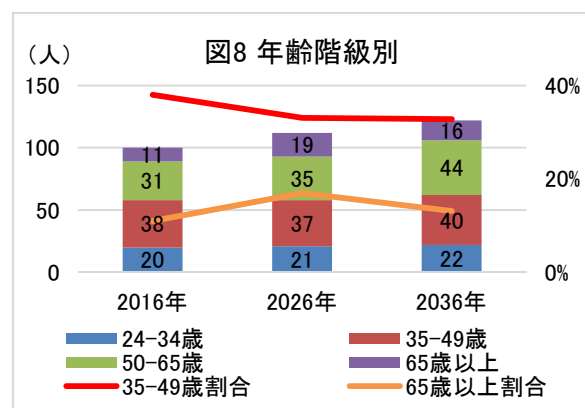
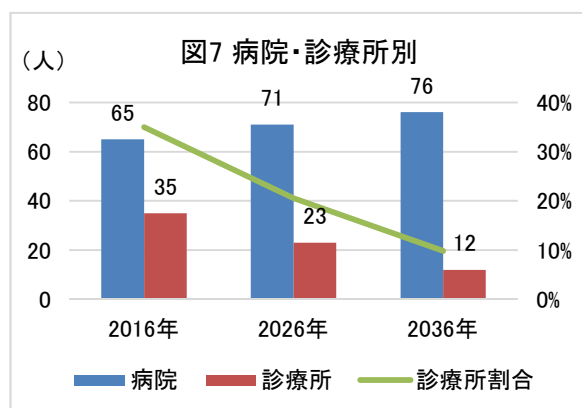
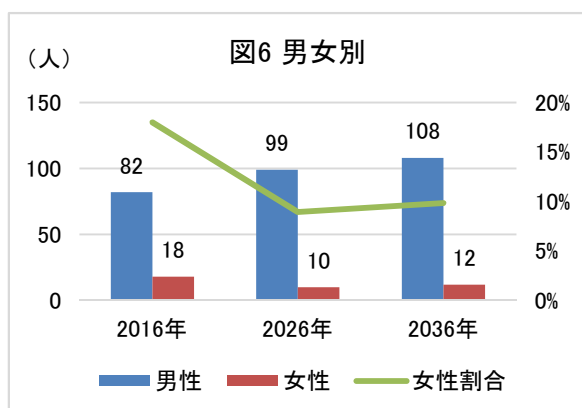
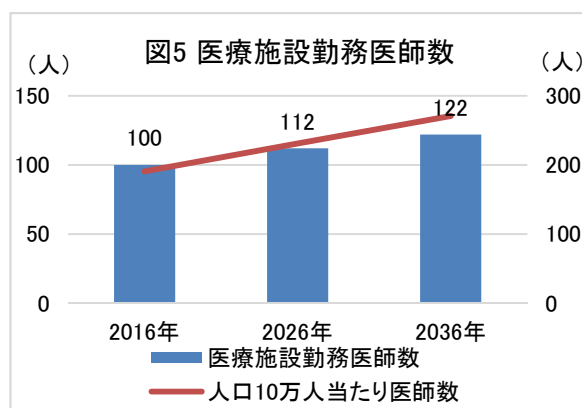
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて26人(32%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(-33%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は10%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて11人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に23人(-66%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は10%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は2人(5%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて5人(45%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年13%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



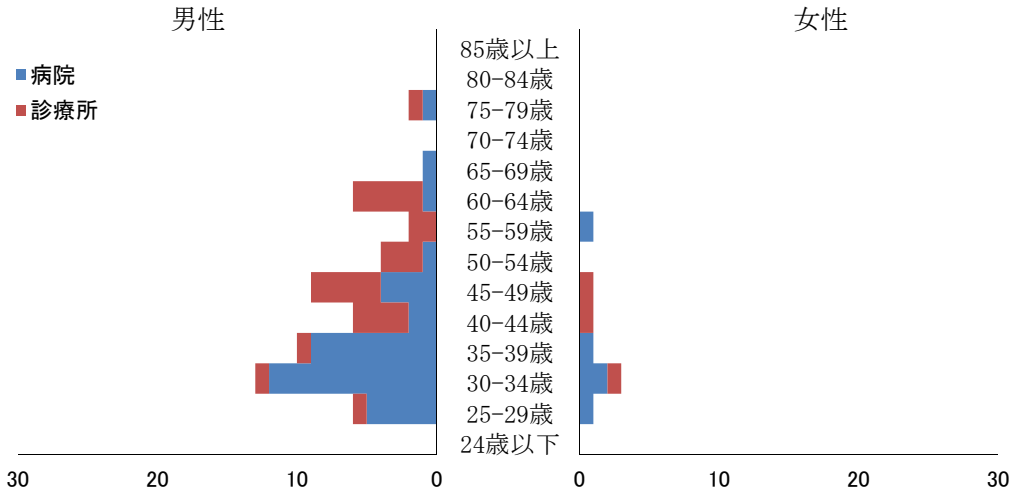
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

宮古医療圏

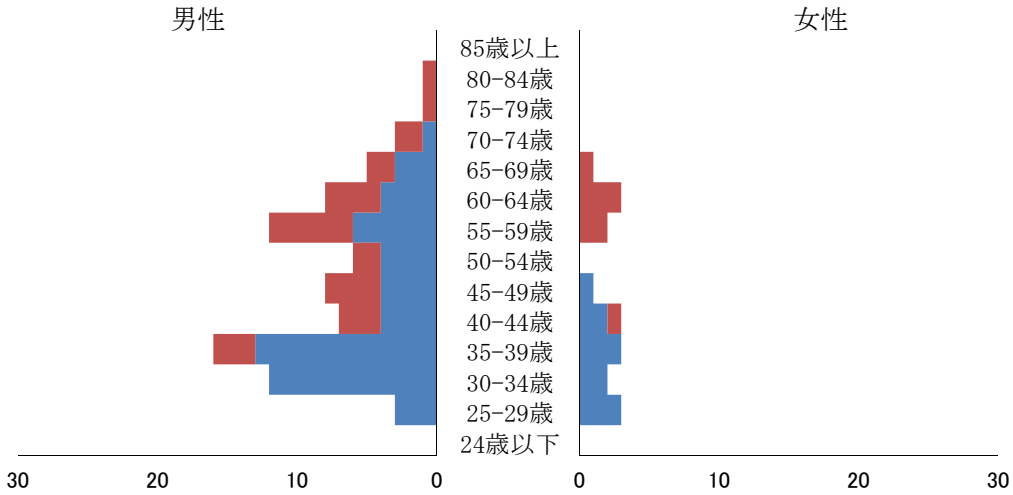
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

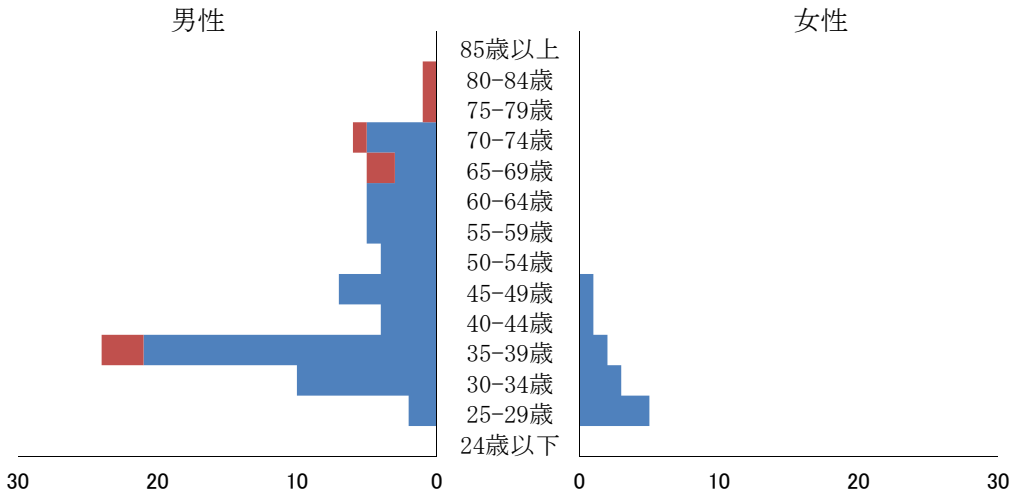
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 宮古医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	52,380	48,460	45,013	-7,367	-14%	-3,920	-7%	-3,447	-7%	
医療施設勤務医師数	100	112	122	22	22%	12	12%	10	9%	
人口10万対	190.9	231.1	271.0	80.1	42%	40.2	21%	39.9	17%	
男性医師数	82	99	108	26	32%	17	21%	9	9%	
人口10万対	156.5	204.3	239.9	83.4	53%	47.7	30%	35.6	17%	
女性医師数	18	10	12	-6	-33%	-8	-44%	2	20%	
人口10万対	34.4	20.6	26.7	-7.7	-22%	-13.7	-40%	6.0	29%	
病院勤務医師数	65	71	76	11	17%	6	9%	5	7%	
人口10万対	124.1	146.5	168.8	44.7	36%	22.4	18%	22.3	15%	
診療所勤務医師数	35	23	12	-23	-66%	-12	-34%	-11	-48%	
人口10万対	66.8	47.5	26.7	-40.2	-60%	-19.4	-29%	-20.8	-44%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	20	21	22	2	10%	1	5%	1	5%
	35-49歳	38	37	40	2	5%	-1	-3%	3	8%
	50-64歳	31	35	44	13	42%	4	13%	9	26%
	65歳以上	11	19	16	5	45%	8	73%	-3	-16%
	75歳以上(再掲)	2	3	4	2	100%	1	50%	1	33%
男性	24-34歳	15	15	12	-3	-20%	0	0%	-3	-20%
	35-49歳	31	41	48	17	55%	10	32%	7	17%
	50-64歳	26	28	34	8	31%	2	8%	6	21%
	65歳以上	10	15	14	4	40%	5	50%	-1	-7%
	75歳以上(再掲)	2	2	4	2	100%	0	0%	2	100%
女性	24-34歳	5	5	8	3	60%	0	0%	3	60%
	35-49歳	7	4	4	-3	-43%	-3	-43%	0	0%
	50-64歳	5	0	0	-5	-100%	-5	-100%	0	
	65歳以上	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	20	21	22	2	10%	1	5%	1	5%
	35-49歳	27	26	27	0	0%	-1	-4%	1	4%
	50-64歳	14	17	19	5	36%	3	21%	2	12%
	65歳以上	4	7	8	4	100%	3	75%	1	14%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	11	3	3	-8	-73%	-8	-73%	0	0%
	50-64歳	17	8	0	-17	-100%	-9	-53%	-8	-100%
	65歳以上	7	12	9	2	29%	5	71%	-3	-25%
	75歳以上(再掲)	2	2	4	2	100%	0	0%	2	100%
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 八重山医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は6,319人（13%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は36人（73%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は159人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は53%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

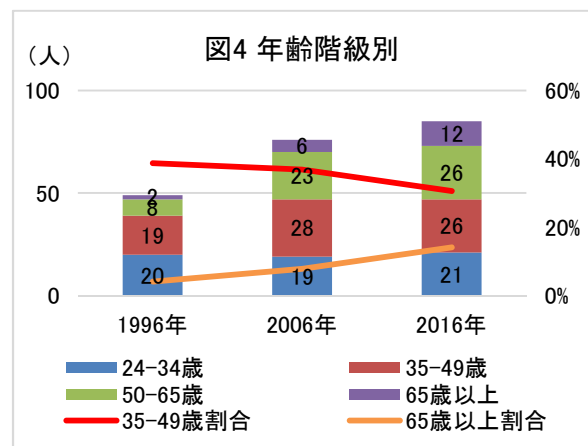
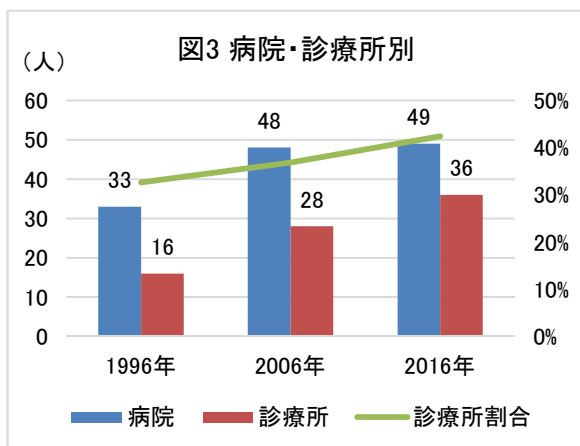
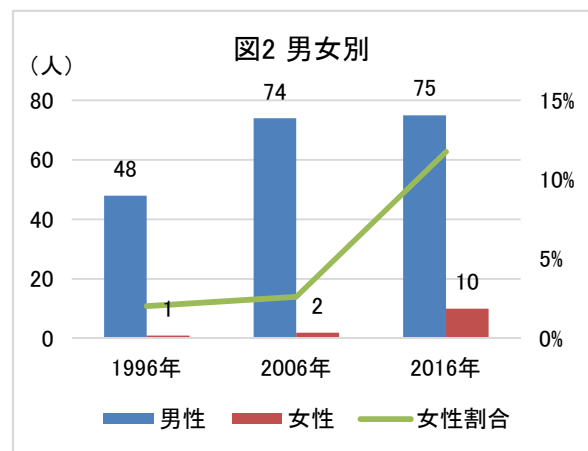
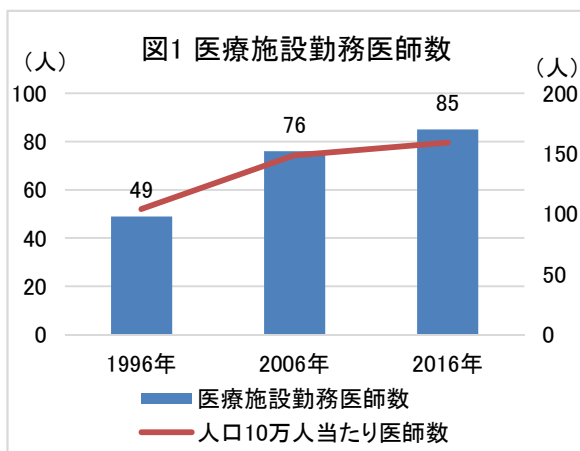
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて27人（56%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に9人（900%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて16人（48%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に20人（125%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は7人（37%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて10人（500%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年4%、2016年14%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 八重山医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	47,086	51,171	53,405	6,319	13%	4,085	9%	2,234	4%	
総医師数	53	84	87	34	64%	31	58%	3	4%	
人口10万対	112.6	164.2	162.9	50.3	45%	51.6	46%	-1.2	-1%	
医療施設勤務医師数	49	76	85	36	73%	27	55%	9	12%	
人口10万対	104.1	148.5	159.2	55.1	53%	44.5	43%	10.6	7%	
男性医師数	48	74	75	27	56%	26	54%	1	1%	
人口10万対	101.9	144.6	140.4	38.5	38%	42.7	42%	-4.2	-3%	
女性医師数	1	2	10	9	900%	1	100%	8	400%	
人口10万対	2.1	3.9	18.7	16.6	782%	1.8	84%	14.8	379%	
病院勤務医師数	33	48	49	16	48%	15	45%	1	2%	
人口10万対	70.1	93.8	91.8	21.7	31%	23.7	34%	-2.1	-2%	
診療所勤務医師数	16	28	36	20	125%	12	75%	8	29%	
人口10万対	34.0	54.7	67.4	33.4	98%	20.7	61%	12.7	23%	
医療施設勤務医 平均年齢	40.7	46.2	48.8	8.1	20%	5.5	14%	2.6	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	20	19	21	1	5%	-1	-5%	2	11%
	35-49歳	19	28	26	7	37%	9	47%	-2	-7%
	50-64歳	8	23	26	18	225%	15	188%	3	13%
	65歳以上	2	6	12	10	500%	4	200%	6	100%
	75歳以上(再掲)	0	3	2	2		3		-1	-33%
男性	24-34歳	19	18	16	-3	-16%	-1	-5%	-2	-11%
	35-49歳	19	27	25	6	32%	8	42%	-2	-7%
	50-64歳	8	23	23	15	188%	15	188%	0	0%
	65歳以上	2	6	11	9	450%	4	200%	5	83%
	75歳以上(再掲)	0	3	2	2		3		-1	-33%
女性	24-34歳	1	1	5	4	400%	0	0%	4	400%
	35-49歳	0	1	1	1		1		0	0%
	50-64歳	0	0	3	3		0		3	
	65歳以上	0	0	1	1		0		1	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	17	16	17	0	0%	-1	-6%	1	6%
	35-49歳	15	21	14	-1	-7%	6	40%	-7	-33%
	50-64歳	1	11	13	12	1200%	10	1000%	2	18%
	65歳以上	0	0	5	5		0		5	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%
	35-49歳	4	7	12	8	200%	3	75%	5	71%
	50-64歳	7	12	13	6	86%	5	71%	1	8%
	65歳以上	2	6	7	5	250%	4	200%	1	17%
	75歳以上(再掲)	0	3	2	2		3		-1	-33%
	85歳以上(再掲)	0	0	1	1		0		1	

## 八重山医療圏

## ＜医師数の推移＞

八重山医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、救急科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	49	104.1	40	76	148.5	43	85	159.2	41	36	73%	55.1	53%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	19	40.4	40	29	56.7	42	36	67.4	43	17	89%	27.1	67%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	4	8.5	44	6	11.7	50	4	7.5	39	0	0%	-1.0	-12%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	3	6.4	46	4	7.8	46	4	7.5	41	1	33%	1.1	18%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	5	10.6	39	8	15.6	46	7	13.1	42	2	40%	2.5	23%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0	0.0	0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	1	2.1	41	2	3.9	46	1	1.9	35	0	0%	-0.3	-12%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	4	8.5	41	5	9.8	40	6	11.2	40	2	50%	2.7	32%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0	0.0	0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	4.2	47	5	9.8	61	3	5.6	46	1	50%	1.4	32%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	2	4.2	40	2	3.9	36	3	5.6	39	1	50%	1.4	32%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	1	2.1	36	2	3.9	40	4	7.5	51	3	300%	5.4	253%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	1	2.1	41	1	2.0	37	1	1.9	35	0	0%	-0.3	-12%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	4	8.5	47	6	11.7	56	5	9.4	48	1	25%	0.9	10%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0	0	0.0	0
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	2.0	44	1	1.9	41	1	1	1.9	1.9
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	6.4	57	3	5.9	53	3	5.6	46	0	0%	-0.8	-12%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	2.0	55	3	5.6	64	2	200%	3.7	187%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0	0	0.0	0
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	1	2.0	44	4	7.5	50	4	4	7.5	7.5

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 八重山医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は463人(-1%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は2人(2%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は164人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は3%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

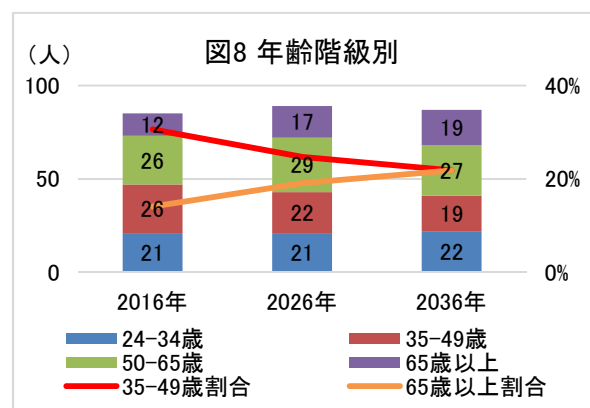
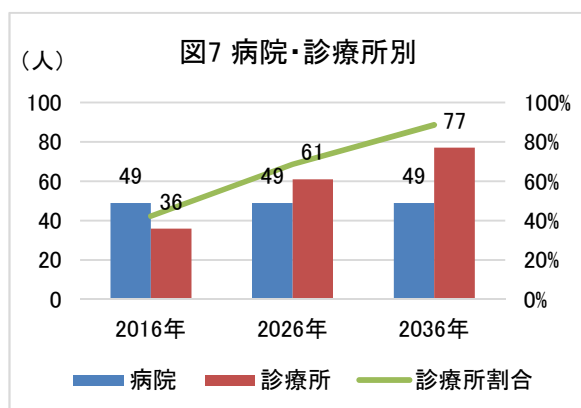
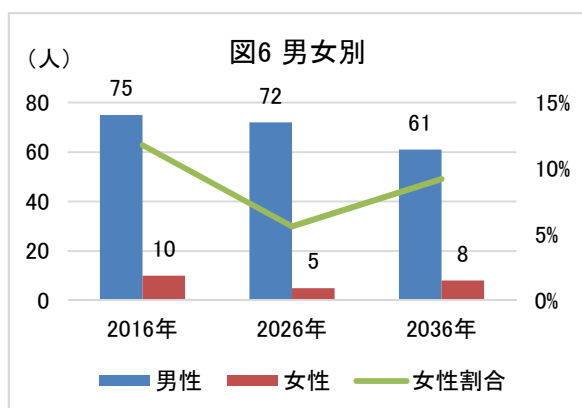
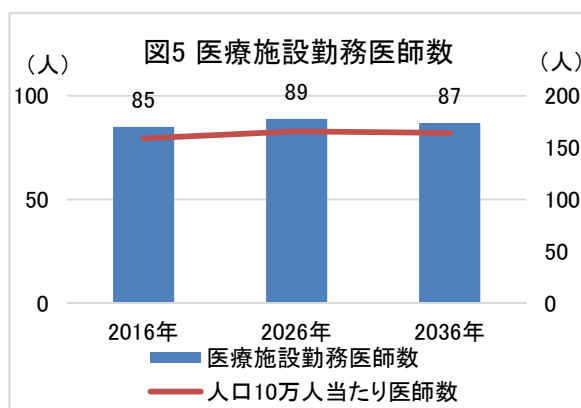
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて14人(-19%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に2人(-20%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は9%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて増減がなく、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に41人(114%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は89%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は7人(-27%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて7人(58%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



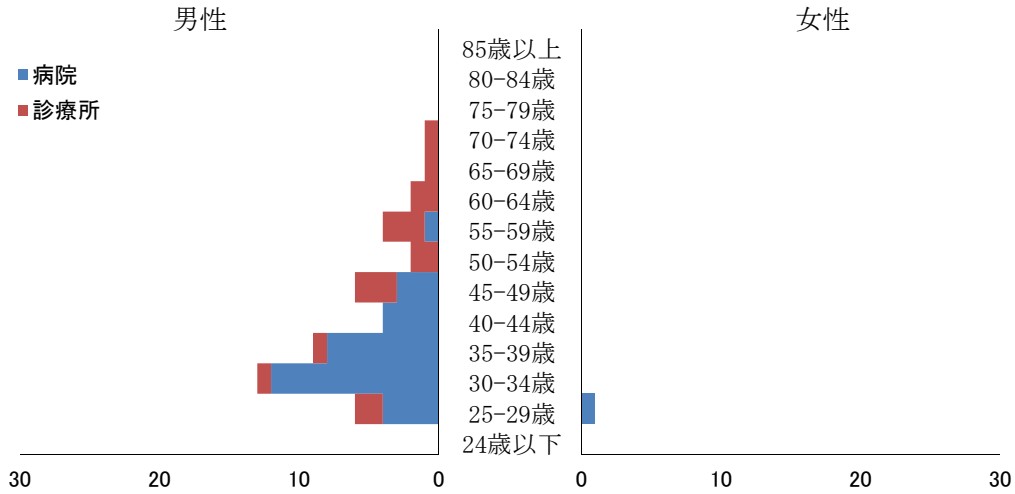
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八重山医療圏

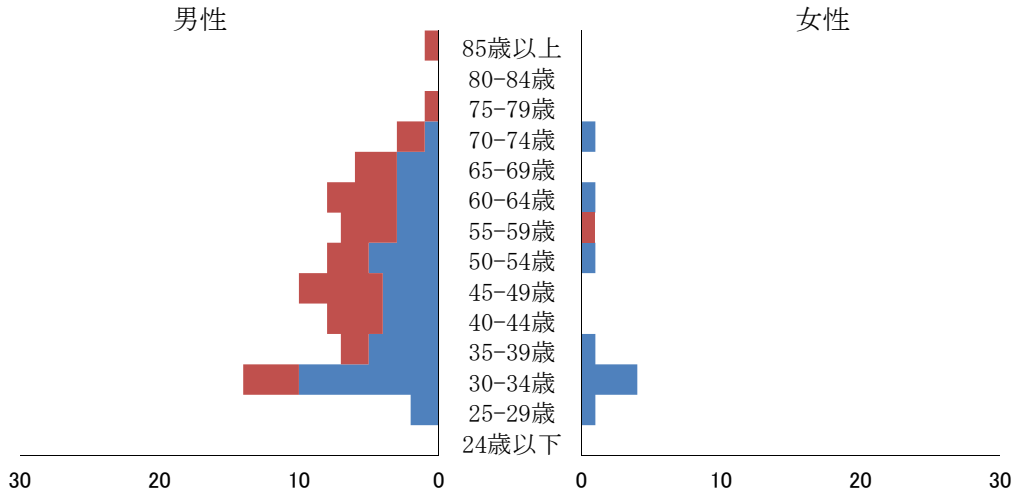
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

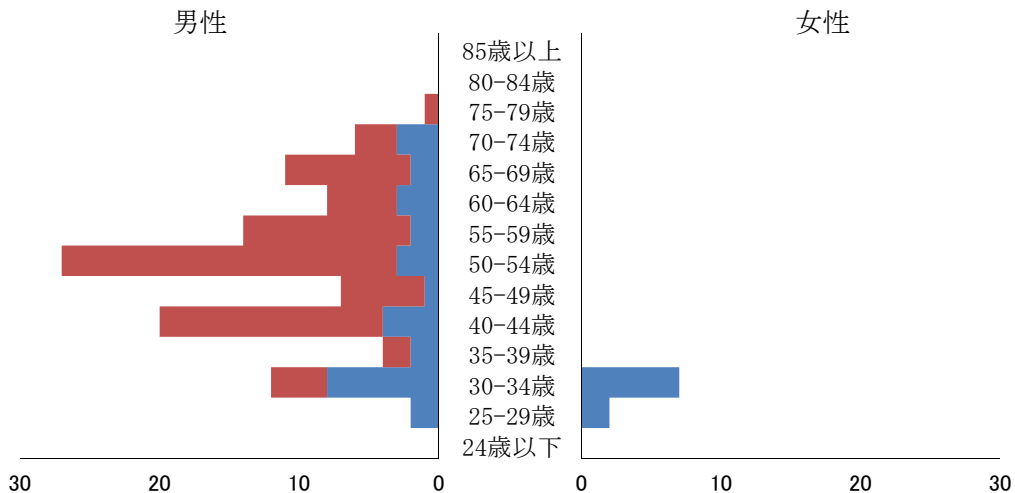
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八重山医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	53,405	53,669	52,942	-463	-1%	264	0%	-727	-1%	
医療施設勤務医師数	85	89	87	2	2%	4	5%	-2	-2%	
人口10万対	159.2	165.8	164.3	5.2	3%	6.7	4%	-1.5	-1%	
男性医師数	75	72	61	-14	-19%	-3	-4%	-11	-15%	
人口10万対	140.4	134.2	115.2	-25.2	-18%	-6.3	-4%	-18.9	-14%	
女性医師数	10	5	8	-2	-20%	-5	-50%	3	60%	
人口10万対	18.7	9.3	15.1	-3.6	-19%	-9.4	-50%	5.8	62%	
病院勤務医師数	49	49	49	0	0%	0	0%	0	0%	
人口10万対	91.8	91.3	92.6	0.8	1%	-0.5	0%	1.3	1%	
診療所勤務医師数	36	61	77	41	114%	25	69%	16	26%	
人口10万対	67.4	113.7	145.4	78.0	116%	46.3	69%	31.8	28%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	21	21	22	1	5%	0	0%	1	5%
	35-49歳	26	22	19	-7	-27%	-4	-15%	-3	-14%
	50-64歳	26	29	27	1	4%	3	12%	-2	-7%
	65歳以上	12	17	19	7	58%	5	42%	2	12%
	75歳以上(再掲)	2	3	2	0	0%	1	50%	-1	-33%
男性	24-34歳	16	16	13	-3	-19%	0	0%	-3	-19%
	35-49歳	25	18	14	-11	-44%	-7	-28%	-4	-22%
	50-64歳	23	25	21	-2	-9%	2	9%	-4	-16%
	65歳以上	11	13	13	2	18%	2	18%	0	0%
	75歳以上(再掲)	2	3	1	-1	-50%	1	50%	-2	-67%
女性	24-34歳	5	5	8	3	60%	0	0%	3	60%
	35-49歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	50-64歳	3	0	0	-3	-100%	-3	-100%	0	
	65歳以上	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	17	17	18	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	14	12	11	-3	-21%	-2	-14%	-1	-8%
	50-64歳	13	14	10	-3	-23%	1	8%	-4	-29%
	65歳以上	5	6	10	5	100%	1	20%	4	67%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	12	24	24	12	100%	12	100%	0	0%
	50-64歳	13	22	34	21	162%	9	69%	12	55%
	65歳以上	7	11	15	8	114%	4	57%	4	36%
	75歳以上(再掲)	2	2	1	-1	-50%	0	0%	-1	-50%
	85歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)